

外務省

平成29年度行政事業レビュー事業単位整理表重点検結果の平成30年度予算概算要求への反映状況調表

(単位:百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額 A	平成30年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む)※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金	
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容										
																								点検対象外
施策名: I-1-1 東アジアにおける地域協力の強化																								
0001	東アジアにおける地域協力の強化	S27	予定なし	101	101	58	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。また、執行額と予算額の乖離の改善に努める。	96	118	22	-	現状通り	-	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) アジア大洋州地域外交に必要な経費	0001	平成25年対象			
0002	アジア紛争下での女性尊厳事業	H19	予定なし	13	13	13	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	4	4	-	-	現状通り	-	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) アジア大洋州地域外交に必要な経費	0002	平成25年対象			
0003	旧外地関係整理	S26	予定なし	70	70	0	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費縮減に努める。また、執行額と予算額の乖離の改善に努める。	70	49	▲21	-	執行等改善	事業の性質上、効率化による経費縮減は難しいが、過去の執行額も考慮しつつ概算要求における要求額を検討するよう努める。	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) アジア大洋州地域外交に必要な経費	0003	平成25年対象			
施策名: I-1-2 朝鮮半島の安定に向けた努力																								
0004	日朝関連	H23	予定なし	31	31	22	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	30	30	0	-	現状通り	節減等については引き続き努め、効率的で効果的な執行管理を行う。	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) アジア大洋州地域外交に必要な経費	0005	平成25年対象			
施策名: I-1-3 未来志向の日韓関係の推進																								
0005	未来志向の日韓関係推進経費	-	予定なし	46	46	36	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費縮減に努める。	42	41	▲1	-	執行等改善	競争性の確保及び一層の効率化の促進等。	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) アジア大洋州地域外交に必要な経費	0006	平成25年対象			
施策名: I-1-4 未来志向の日中関係の推進及び日モンゴル関係の強化等																								
0006	中国における日本理解促進	H27	予定なし	8	8	8	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	1	1	0	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業の実施を図る。	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) アジア大洋州地域外交に必要な経費	0004	平成28年度対象			
0007	アジア友好促進補助金	S47	予定なし	1,426	1,469	1,400	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	1,627	1,764	137	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業の実施を図る。	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) アジア大洋州地域外交に必要な経費	0007	平成25年対象			○
0008	中国遺棄化学兵器問題への取組	H4	予定なし	793	571	521	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費縮減に努める。また、執行額と予算額の乖離の改善に努める。	228	227	▲1	▲1	縮減	事業の効率化による経費の縮減を図る。	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) アジア大洋州地域外交に必要な経費	0008	平成25年対象			○
0009	日中・日モンゴル関係等の推進	H18	予定なし	459	459	385	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費縮減に努める。	436	417	▲19	▲23	縮減	事業の効率化による経費の縮減を図る。	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) アジア大洋州地域外交に必要な経費	0009	平成25年対象			
施策名: I-1-5 タイ、ベトナム、カンボジア、ラオス、ミャンマーとの友好関係の強化																								
0010	メコン地域諸国との友好関係の強化	H16	予定なし	19	19	15	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	17	77	60	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に必要な経費を要求。	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) アジア大洋州地域外交に必要な経費	0010	平成25年対象			
0011	日・ベトナム経済連携に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者に対する日本語研修事業	H25	予定なし	335	335	268	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費縮減に努める。	397	394	▲3	-	執行等改善	執行における補正減及び事業の効率化による経費縮減に努める。	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要な経費	0011	平成26年対象			○
施策名: I-1-6 インドネシア、シンガポール、東ティモール、フィリピン、ブルネイ、マレーシアとの友好関係の強化																								
0012	日・インドネシア経済連携に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者に対する日本語研修事業	H24	予定なし	256	256	231	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費縮減に努める。	297	290	▲7	-	執行等改善	研修プログラム等の改善及び入札実施方法の見直し等を行い、要する候補者の能力向上及び経費の節約に努める。	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) アジア大洋州地域外交に必要な経費	0012	平成26年対象			○
0013	東南アジア島嶼国との友好関係の強化	H18	予定なし	16	16	10	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費縮減に努める。また、執行額と予算額の乖離の改善に努める。	14	13	▲1	-	執行等改善	関係機関との連携し、会合準備期間を多く取捨すること、効率的かつ最大限効果があるように引き続き努める。	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) アジア大洋州地域外交に必要な経費	0013	平成25年対象			
施策名: I-1-7 南西アジア諸国との友好関係の強化																								
0014	南西アジア諸国との友好関係の強化	-	予定なし	37	37	40	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	34	38	4	-	現状通り	今後も引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) アジア大洋州地域外交に必要な経費	0014	平成25年対象			
施策名: I-1-8 大洋州地域諸国との友好関係の強化																								
0015	大洋州地域諸国との友好関係の強化	-	予定なし	38	38	27	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費縮減に努める。	9	5	▲4	-	執行等改善	会議開催時期等の早期決定及び事業の効率化により、より一層の経費縮減に努める。	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) アジア大洋州地域外交に必要な経費	0015	平成25年対象			
施策名: I-2-1 北米諸国との政治分野での協力推進																								
0016	若手教員米国派遣交流事業	H23	H29	65	65	64	点検対象外	終了予定	平成29年度で終了する事業である。	32	-	▲32	-	予定通り終了	文科省等の教育行政を担う機関との事業の連携について検討した結果、実施困難との判断により30年度要求を取り止めた。	-	北米局	一般会計	(注) 地域別外交費 (大事項) 北米地域外交に必要な経費	0017	平成27年対象			○

様式1

別添3

(単位: 百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額 A	平成30年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金		
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容											
0017	北米諸国との政治分野での協力推進	-	予定なし	49	49	48	日米、日加間での共通の諸問題に関する協議・政策調整を行うことは、北米諸国との外交において重要であることは論を待たない。事業の実施に当たり、一般競争入札を実施し、競争性を確保しながら支出先の確保に努めるなど、予算の効率的な執行に努めており、予算執行の面では問題ないと考える。	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	55	64	9	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施を図る。	-	北米局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 北米地域	0018					
0018	日本人学生のインターンシップ支援・日本人研究者育成支援事業	H27	予定なし	168	168	150	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費縮減に努める。	47	45	▲2	▲2	縮減	派遣期間、人数を見直し経費縮減に努める。	-	北米局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 北米地域	0019	平成28年度対象		○		
0019	米国における我が国応援団発掘育成費	H27	予定なし	121	121	114	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費縮減に努める。	128	118	▲10	▲10	縮減	イベント回数等の見直しを図り要求額を減額した。	-	北米局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 北米地域	0020	平成28年度対象				
施策名: I-2-2 北米諸国との経済分野での協力推進																									
0020	北米諸国との経済分野での協力推進	H14	予定なし	32	32	34	日米経済対話に代表されるように日米間の貿易・投資の深化は、我が国の経済成長にとって極めて重要である。またカナダからの低炭素かつ安定的な天然ガス輸入の実現を図ることも我が国のエネルギー政策にとって不可欠といえる。事業の内容については、各種会合の成果を踏まえて、不断に改善していくことが重要。	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費縮減に努める。また、外部有識者のご指摘を踏まえ、必要に対応を行う。	39	38	▲1	▲1	縮減	事業の内容について、各種会合の成果を踏まえて、不断に改善していくとともに、執行実績を考慮しつつ経費縮減に努める。	-	北米局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 北米地域	0021					
施策名: I-2-3 米国との安全保障分野での協力推進																									
0021	米国との安全保障分野での協力推進	S33	予定なし	83	83	85	本事業は沖縄事務所運営経費と米軍の軍事防衛関係情報に関する情報収集・調査・分析等のための経費が中心であり、いずれも我が国の安全保障に資するといえる。各事業の実施に当たっては、一般競争入札に努め、また一社応札となった場合にはその要因分析も行う等、予算の効率的な執行に努めており、問題ないと考える。	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	81	93	12	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施を図る。	-	北米局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 北米地域	0022					
施策名: I-3-1 中南米地域・中米・カリブ諸国との協力及び交流強化																									
0022	中米カリブ諸国との協力強化	S27	予定なし	31	31	26	中米カリブ諸国は、成長市場、製造拠点を、資源供給源として我が国が成長するために重要性を増している。そのため、中米カリブ諸国との各種往来を強化し、対話促進を行う本事業は我が国にとって有益といえる。また、執行率の低い年度があり、合理的な支出は引き続き追求しつつも、計画的な予算執行に努めるべき。	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。ただし、外部有識者のご指摘を踏まえ、所要の対応を行う。	32	33	1	-	現状通り	安定的な経済成長を続けている中米・カリブ諸国との人的、経済連携をさらに強化するため、引き続き適切かつ効率的な執行に努める。	-	中南米局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 中南米地域	0023					
0023	中南米日系人を通じた対外発信強化	H27	予定なし	22	22	17	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費縮減に努める。	21	20	▲1	▲1	縮減	支出実績を踏まえ、要求額を減額した。	-	中南米局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 中南米地域	0024	平成28年度対象				
施策名: I-3-2 南米諸国との協力及び交流強化																									
0024	南米諸国との協力強化	-	予定なし	37	37	40	豊富な天然資源を保有するとともに、多くの日系人を抱える南米諸国は、我が国にとって政治的にも経済的にも重要である。出強の際には、一回の出強で複数の会合を行うなどコスト削減のための努力がなされており、予算執行として問題ない。	現状通り	外部有識者の意見を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	35	45	10	-	現状通り	引き続き事業内容や実施方法等の効率化及び経費縮減に努める。	-	中南米局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 中南米地域	0025					「新しい日本のための優先課題推進特」7百万円
施策名: I-4-1 欧州地域との総合的な関係強化																									
0025	欧州地域との総合的な関係強化	-	予定なし	26	26	14	欧州諸国及び欧州連合をはじめとする欧州所在の地域国際機関との対話・協力、ネットワーク構築を通じて総合的な関係強化を図ることは、政治的な側面及び安全保障の面からも我が国にとって有益。また、予算の執行率が低い年度があり、合理的な支出は引き続き追求しつつも、計画的な予算執行に努めるべき。	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費縮減に努める。	20	19	▲1	▲1	縮減	支出実績を踏まえ、要求額を減額した。	-	欧州局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 欧州地域	0026					
施策名: I-4-2 西欧及び中・東欧諸国との間での二国間及び国際場裡における協力の推進																									
0026	西欧諸国との二国間関係の強化	-	予定なし	24	24	25	欧州連合及び地域国際機関との協力関係の構築のみならず、西欧諸国との間の二国間の協力も我が国にとって重要である。各事業の実施に当たり、一般競争入札に努め、また一社応札となった場合にはその要因分析も行う等、予算の効率的な執行に努めており、予算執行の観点からは問題ないと考え。	現状通り	外部有識者の意見を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	28	30	2	-	現状通り	外部有識者の意見を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	欧州局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 欧州地域	0027					
0027	中・東欧諸国との二国間関係の強化	H5	予定なし	28	28	24	東欧諸国との間の二国間協力は、欧州連合及び地域国際機関との協力と同様、我が国にとって有意義である。各事業の実施に当たっては、企画競争の実施に努め、競争性を保っており、予算執行の観点からは問題ないと考え。	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	25	25	-	-	現状通り	事業内容や実施方法等について、引き続き効率化や経費削減の方途を検討していく。	-	欧州局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 欧州地域	0028					
0028	日欧知的交流強化に向けた有識者懇談会	H27	H28	2	2	2	点検対象外	終了予定	単年度限りの事業。本件事業成果物の活用に努める。また、類似の新規実施を企画する際には、本件事業の実績も参照しながら、適正な事業計画の立案に努める。	0	-	-	-	予定通り終了	成果物の活用を努める。	-	欧州局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 欧州地域	0029	平成28年度対象				
施策名: I-4-3 ロシアとの平和条約締結交渉の推進及び幅広い分野における日露関係の進展																									
0029	在ロシア日本センター事業を含む日露経済関係の強化	H15	予定なし	442	442	428	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	550	605	55	-	現状通り	成果目標の達成を目指し、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	欧州局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 欧州地域	0031	平成27年対象				
0030	北方四島住民との交流	H4	予定なし	275	275	251	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	259	286	27	-	現状通り	成果目標の達成を目指し、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	欧州局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 欧州地域	0032	平成27年対象				
0031	ロシアとの平和条約締結交渉促進を含む二国間関係の強化	-	予定なし	207	207	289	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費縮減に努める。	207	201	▲6	-	執行等改善	これまでの執行実績等を踏まえ、メリハリのある概算要求を行う。	-	欧州局	一般会計	(注) 地域別外交費 外交に必要な経費 (大事項) 欧州地域	0033	平成27年対象				

様式1

別添3

(単位: 百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額 A	平成30年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署庁	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金		
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容											
																								点検対象外	点検対象外
施策名: II-1-3 国際平和協力の拡充、体制の整備																									
0049	平和構築・開発におけるグローバル人材育成事業	H27	予定なし	131	131	131	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	129	131	2	-	現状通り	成果目標の達成を目指し、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0050	平成25年度対象				
0050	国際平和協力の拡充	H17	予定なし	21	21	9	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。また、執行額と予算額の乖離の改善に努める。	18	14	▲4	-	現状通り	成果目標の達成を目指し、更なる業務の効率化や可能な限り公平な競争の下でもコストの低い支出先を選定する等、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。また、国連等との連携を密にし、事業が円滑に実施出来るよう努める。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0051	平成28年度対象				
施策名: II-1-4 国際テロ対策協力及び国際組織犯罪対策協力の推進																									
0051	国際テロ・組織犯罪関連条約に関するワークショップ開催経費	H15	予定なし	6	6	7	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	5	6	1	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0052	平成28年度対象				
0052	テロ対策地域協力会合開催経費	H26	H28	14	14	9	点検対象外	終了予定	平成28年度を以て事業終了。本件事業成果物の活用を努める。	0	-	-	-	予定通り終了	今後は本件事業成果物の活用を努める。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0053	平成27年度対象				
0053	テロ対策専門員経費	H27	予定なし	3	3	3	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	3	2	▲1	-	執行等改善	事業の効率化、合理化には日々取り組んでいる。平成30年度概算要求においては、経費の増大につながるような新しい経費は行わないことを前提として所要額を算出した。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0054	平成28年度対象				
施策名: II-1-5 宇宙に関する取組の強化																									
0054	国際連合宇宙空間平和利用委員会に関わる経費	H25	H28	6	6	11	点検対象外	終了予定	平成28年度を以て事業終了。本件事業成果物の活用を努める。また新規事業では、本件事業の実績も参照しながら、適正な事業計画の立案に努める。	0	-	-	-	予定通り終了		-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0056	平成27年度対象				
施策名: II-1-6 国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現																									
0055	国連政策	-	予定なし	46	46	40	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	46	85	39	-	現状通り	更なる業務の効率化や成果目標の達成を目指し、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0057	平成26年度対象				
0056	国際機関邦人職員増強	S49	予定なし	34	34	30	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	34	39	5	-	現状通り	更なる業務の効率化や成果目標の達成を目指し、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0058	平成25年度対象				
施策名: II-1-7 国際社会における人権・民主主義の保護・促進のための国際協力の推進																									
0057	難民等救援業務委託費	S54	予定なし	526	526	493	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	497	489	▲8	▲8	縮減	更なる業務の効率化や成果目標の達成を目指し、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。難民認定申請者保護関係費削減による減。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0060	平成28年度対象				
0058	第三国定住による難民の受入れ	H22	予定なし	88	88	88	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	93	104	11	-	現状通り	更なる業務の効率化や成果目標の達成を目指し、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0061	平成28年度対象				
0059	人権・民主主義の保護・促進のための国際協力の推進	H11	予定なし	10	10	10	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	21	13	▲8	▲8	縮減	更なる業務の効率化や成果目標の達成を目指し、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。政府報告審査回数見直しによる削減。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0062	平成28年度対象				
施策名: II-1-8 女性の権利の保護・促進に向けた国際協力の推進																									
0060	女性・平和・安全保障に関する行動計画関連経費	H27	予定なし	1	1	0.4	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。また、執行額と予算額の乖離の改善に努める。	1	1	-	-	現状通り	更なる業務の効率化や成果目標の達成を目指し、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0063	平成28年度対象				
0061	女性関連国際シンポジウム開催経費	H27	予定なし	95	95	74	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	92	86	▲6	▲6	縮減	更なる業務の効率化や成果目標の達成を目指し、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。招へい人数見直しによる削減。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0064	平成28年度対象				
0062	在外公館における女性関連セミナー開催経費	H27	予定なし	9	9	4	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	8	6	▲2	▲2	縮減	更なる業務の効率化や成果目標の達成を目指し、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。当省出張者旅費及び有識者出張費の回数見直しによる削減。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0065	平成28年度対象				
施策名: II-1-9 軍備管理・軍縮・不拡散への取組																									
0063	包括的核実験禁止条約(CTBT)国内運用体制整備事業等	H16	予定なし	186	186	183	点検対象外	事業内容の一部改善	北朝鮮による更なる核実験が懸念される中、本事業は日本の利益にとって極めて重要であるのみならず、CTBT発効促進共同調整国としての貢献としても重要である。「改善の方向性」において指摘されているように、関係機関との連携をしっかりと維持しつつ、他のステークホルダーとも情報共有や連携をすすめることが求められる。	180	174	▲6	-	執行等改善	事業の効率化による経費削減に努める。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 軍備管理・軍縮・不拡散への取組に必要な経費	0066					
0064	軍備管理・軍縮・不拡散への取組	-	予定なし	75	75	70	点検対象外	事業内容の一部改善	外部有識者の所見も踏まえつつ、事業の効率化による経費削減に努める。	195	69	▲126	-	執行等改善	事業の効率化による経費削減に努める。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0067					
施策名: II-1-10 原子力の平和的利用のための国際協力の推進																									
0065	原子力の平和的利用のための国際協力の推進	H17	予定なし	13	13	8	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	14	16	2	-	現状通り	更なる業務の効率化や成果目標の達成を目指し、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。また、執行額と予算額の乖離の改善に努める。	-	総務局・国際政策課	一般会計	(注) 分限別対外費 (大事項) 国際の平和と安定に対する取組に必要な経費	0068					

様式1

別添3

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額	平成30年度要求額	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署庁	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む)※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金	
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容										
																								執行可能額
施策名：Ⅱ-1-11 科学技術に係る国際協力の推進																								
0066	科学技術顧問関係経費	H28	予定なし	9	9	9	特に問題はないと考えるが、外交における科学技術の役割の重要性が今後一層高まると考えられることから、機動的な活動が可能になるよう予算面でも配慮することが望ましい。	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努めるとともに、外部有識者のご指摘を踏まえ、所要の対応を行うこと。	23	25	2	-	現状通り	業務の効率化や成果目標の達成を目指し、適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	総務外交政策局事務補不拡散・科学部	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	新28-0002	前年度新規			
施策名：Ⅱ-2-1 多角的自由貿易体制の維持・強化と経済連携の推進																								
0067	経済連携協定	H15	予定なし	273	273	247	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	246	275	29	-	現状通り	EPA交渉及び関連会議は、今後も国内委員会や海外委員会が開催されるので、それぞれの委員会にかかる経費については、経費節制的に努めるとともに事業の効率化を図るよう取り組む。他方で、世界的な保護主義の流れに対抗するため、経済連携を推進するための業務は増加しており、また、投資協定については、2020年までに100の国・地域との署名・発効を目指すというアクションプランで掲げられた目標達成のため、さらに交渉を加速化させる必要があるため、概算要求額の増加はやむを得ない。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	0070	平成25年対象			○
0068	多角的自由貿易体制の維持・強化	H7	予定なし	56	56	53	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	71	77	6	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に必要な経費を要求。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	0071	平成25年対象			
0069	政府調達手続きに関する説明会	-	予定なし	1	1	1	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	1	1	-	-	現状通り	-	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	0081	平成25年対象			
施策名：Ⅱ-2-2 日本企業の海外展開支援																								
0070	海外の日本企業支援	-	予定なし	106	106	87	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	66	91	25	-	現状通り	-	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	0074	平成25年対象			
0071	知的財産権侵害対策	H18	予定なし	14	14	14	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	14	14	-	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に必要な経費を要求。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	0075	平成25年対象			
0072	インフラ輸出・中小企業等の海外展開支援	H28	H29	100	21	21	28年度補正予算のうち79%は29年度に繰り越され、執行した21%の大半は在外公館による随時契約となっており、インフラ広報のためのCM作成・放映等やセミナー誘致が主な契約内容となっている。事業の有効性を可視化するため、CMの評判・視聴率やセミナーの反応を客観的に把握できるようにすることが望ましい。	終了予定	平成29年度に終了予定の事業。本件事業成果物の活用を努める。また、外部有識者のご指摘を踏まえつつ、必要対応を行う。類似の新規実績を企画する際には、本件事業の実績も参照しながら、適正な事業計画の立案に努める。	0	-	-	-	予定通り終了	本件成果物の活用を努め、事業の有効性を可視化しよう努める。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	新規	前年度新規			
0073	EU離脱後の日EU及び日英関係に係る情報収集・分析(外部への委託調査)	H28	予定なし	100	100	98	海外6者、国内1者による委託調査報告書の提出が業務内容となっている。当初は4件の委託調査を計画していたが、見積りもりにあわせて節約にともなう結果、7件行うことができたことは評価できる。調査報告書の内容は、特に秘匿する必要のある箇所を除き、広く公開することが望ましい。	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努めるとともに、外部有識者のご指摘を踏まえ所要の対応を行うこと。	4	2	▲2	▲2	縮減	調査報告書の内容については、特に秘匿する必要のある部分及び受託業者との関係等を踏まえ、問題のない範囲において公開してきている。調査報告を踏まえ、今後は日系企業への支援部分(セミナーの開催等)に注力していく。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	新規	前年度新規			
施策名：Ⅱ-2-3 経済安全保障の強化																								
0074	資源問題への対応	H21	予定なし	5	5	6	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	4	4	-	-	現状通り	引き続き内容の充実を図るとともに、予算の効果的・効率的な活用に努める。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	0076	平成25年対象			
0075	鯨類の持続可能な利用に関するセミナー	H16	予定なし	3	3	2	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。また、執行額と予算額の乖離の改善に努める。	3	3	-	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努めつつ、執行額と予算額の乖離の改善に努める。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	0077	平成25年対象			
0076	シー・シェパード対策に係る委託調査	H26	予定なし	10	10	1	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。また、執行額と予算額の乖離の改善に努める。	6	6	-	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努めつつ、執行額と予算額の乖離の改善に努める。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	0078	平成27年対象			
0077	アジア・エネルギー安全保障セミナー	H13	予定なし	8	8	12	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	6	6	0	-	現状通り	引き続き内容の充実を図るとともに、予算の効果的・効率的な活用に努める。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	0079	平成25年対象			
0078	第27回エネルギー憲章会議開催の日本開催	H28	H28	4	4	4	点検対象外	終了予定	単年度限りの事業。事業終了を踏まえた成果については点検結果記載のとおりと見料。類似の新規実績を企画する際には、本件事業の実績も参照しながら、適正な事業計画の立案に努める。	0	-	-	-	予定通り終了	単年度限りの事業であり、予定通り終了する。類似の新規実績を企画する際には、本件事業の実績も参照しながら、適正な事業計画の立案に努める。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	新28-0003	前年度新規			
0079	食糧の安全保障のレジリエンス強化	H28	H28	2	2	2	点検対象外	終了予定	単年度限りの事業。事業終了を踏まえた成果については点検結果記載のとおりと見料。類似の新規実績を企画する際には、本件事業の実績も参照しながら、適正な事業計画の立案に努める。	0	-	-	-	予定通り終了	単年度限りの事業であり、予定通り終了する。類似の新規実績を企画する際には、本件事業の実績も参照しながら、適正な事業計画の立案に努める。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	新28-0004	前年度新規			
0080	採取産業透明性向上の取組促進に向けた有識者会合	H28	H28	2	2	2	点検対象外	終了予定	単年度限りの事業。類似の新規実績を企画する際には、本件事業の実績も参照しながら、適正な事業計画の立案に努める。	0	-	-	-	予定通り終了	単年度限りの事業であり、予定通り終了する。類似の新規実績を企画する際には、本件事業の実績も参照しながら、適正な事業計画の立案に努める。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	新28-0005	前年度新規			
0081	東南アジア地域へのアウトリーチ強化	H28	H29	8	8	6	支出自体について特に問題はないと思われるが、事業の有効性について厳に〇とするのではなく、より明確な説明が求められる。	終了予定	平成29年度で終了予定。今年度事業終了を踏まえ、事業終了後は事業を包括・検証を行う。また、外部有識者のご指摘を踏まえ、所要の対応を行う。	6	-	▲6	-	予定通り終了	外部有識者の所見を踏まえ、より明確な説明を追加した。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	新28-0006	前年度新規			
0082	対日直接投資サミット開催経費	H28	予定なし	10	10	7	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	0	4	4	-	執行等改善	可能な範囲で効率化を図ることとし、前回よりも予算要求額を抑えた。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	新28-0007	前年度新規			
0083	アジア太平洋地域のIUU漁業対策に関する協議	H28	予定なし	2	2	0	28年度には専門家を派遣すべき国際会議が開催されなかったため、執行率は0%となった。事業の有効性の評価においては、専門家を派遣したという実績のみならず、日本として会議をいかに押し進めてきたかのような反応があったかも勘案することが望まれる。	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。また、外部有識者のご指摘を踏まえ、必要対応を行う。	2	2	0	-	現状通り	我が国として専門家を派遣する形で貢献が期待される。また、外部有識者のご指摘を踏まえ、必要対応を行う。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外支費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	新28-0008	前年度新規			

様式1

別添3

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額 A	平成30年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部局庁	会計区分	項・事項	平成28年度レギュレーション番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む)※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金		
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容											
																								執行可能額	執行額
0084	2016年日本開催サミット(複雑な契約交渉の支援強化会合関連経費)	H28	H28	10	10	7	点検対象外	終了予定	単年度限りの事業。また、類似の新規実績を企画する際には、本件事業の実績も参照しながら、適正な事業計画の立案に努める。	0	-	-	予定通り終了	単年度限りの事業であり、予定通り終了する。類似の新規事業を企画する際には、本件事業の実績も参照しながら、適正な事業計画の立案に努める。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外交費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	新28-0009	前年度新規					
0085	2017年日本開催サミット(G8食料安全保障作業部会関連経費)	H28	H28	2	2	5	点検対象外	終了予定	単年度限りの事業。また、類似の新規実績を企画する際には、本件事業の実績も参照しながら、適正な事業計画の立案に努める。	0	-	-	予定通り終了	単年度限りの事業であり、予定通り終了する。類似の新規事業を企画する際には、本件事業の実績も参照しながら、適正な事業計画の立案に努める。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外交費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	新28-0010	前年度新規					
施策名：Ⅱ-2-4 国際経済秩序形成への積極的参画																									
0086	国際経済情勢調査・分析	-	予定なし	5	5	4	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	6	5	▲1	-	現状通り	事業自体はこれ以上の縮減は困難であるところ、入札業者の新規開拓やオープンソースの活用を通じた経費削減等を検討する。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外交費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	0080	平成25年対象				
0087	2016伊勢志摩サミット開催関連経費	H27	H28	10,722	13,426	12,181	点検対象外	終了予定	平成28年度を以て事業終了。本件事業成果物の活用に努める。また新規事業では、本件事業の実績も参照しながら、適正な事業計画の立案に努める。	0	-	-	予定通り終了	-	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外交費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	0082	平成28年度対象					
0088	APECを通じた経済関係の発展	H15	予定なし	51	51	51	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	55	49	▲6	-	年度内に改善を検討	ABTC作成業務において、業務支援ツールを導入し、一部業務効率化に取り組む(ただし、省内の予算執行状況に依る)。	-	経済局	一般会計	(注) 分野別外交費 (大事項) 国際経済に関する取組に必要な経費	0083	平成25年対象				
施策名：Ⅱ-3-1 国際法規の形成への寄与と外交実務への活用																									
0089	条約締結等事務事業	H16	予定なし	6	6	5	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	6	8	2	-	現状通り	引き続き適正かつ効率的な事業実施に努めます。	-	国際法局	一般会計	(注) 分野別外交費 (大事項) 国際法の形成・発展に向けた取組に必要な経費	0084	平成26年対象				
0090	国際法に係る調査	H13	予定なし	13	13	11	点検対象外	現状通り	特に問題はないと考えるが、緊急を要する課題が生じた場合に柔軟に対応できるよう予算面でも配慮することが望ましい。	14	15	1	-	現状通り	外部有識者の意見を踏まえ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努めます。	-	国際法局	一般会計	(注) 分野別外交費 (大事項) 国際法の形成・発展に向けた取組に必要な経費	0085					
0091	領土保全対策関連事業	H25	予定なし	39	39	33	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	33	33	-	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努めます。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部、国際法局	一般会計	(注) 分野別外交費 (大事項) 国際法の形成・発展に向けた取組に必要な経費	0086	平成26年対象				
施策名：Ⅲ-1-1 国内広報の実施																									
0092	国内広報	-	予定なし	72	72	70	点検対象外	現状通り	予算額のほぼ半分が充てられている『外交』につき、販売部数を増加させるよう、より魅力的な雑誌作りが求められる。	72	80	8	-	現状通り	新たな読者を獲得するため、より一層読者ニーズを踏まえた企画づくりに取り組む。このため読者アンケートのより詳細な分析や、取扱い書店の意見聴取など一層の工夫を講じる。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 広報文化交流及び報道対策に必要な経費	0088		○			
施策名：Ⅲ-1-2 海外広報の実施																									
0093	海外広報	-	予定なし	772	772	722	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	726	852	126	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	「新しい日本のための優先課題推進枠」27百万円 外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 広報文化交流及び報道対策に必要な経費	0089	平成26年対象				
0094	内外発信のための多層的ネットワーク構築	H26	予定なし	318	318	266	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	292	279	▲13	-	執行等改善	事業の効率化による経費削減に努める。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 広報文化交流及び報道対策に必要な経費	0090	平成27年対象				
施策名：Ⅲ-1-3 IT広報の実施																									
0095	ITを利用した広報基盤整備	H19	予定なし	431	431	420	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	390	466	76	-	現状通り	引き続き適正かつ効率的な事業実施に努める。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 広報文化交流及び報道対策に必要な経費	0092					
施策名：Ⅲ-1-4 国際文化交流の促進																									
0096	独立行政法人国際交流基金運営費交付金	H15	予定なし	17,013	17,013	17,013	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	12,735	15,452	2,717	-	現状通り	引き続き適正かつ効率的な事業実施に努める。	-	H27公開プロセス対象案件「新しい日本のための優先課題推進枠」3,072百万円 外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 広報文化交流及び報道対策に必要な経費	0093	平成27年対象				○
0097	海外における文化事業等	-	予定なし	478	478	416	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	425	553	128	-	現状通り	引き続き適正かつ効率的な事業実施に努める。	-	「新しい日本のための優先課題推進枠」62百万円 外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 広報文化交流及び報道対策に必要な経費	0095	平成26年対象				
0098	戦略的実務者(STEP)招へい	H17	予定なし	232	232	212	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	215	232	17	-	執行等改善	執行率改善による、要求額増。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 広報文化交流及び報道対策に必要な経費	0096	平成27年対象				
0099	語学指導等外国青年招致事業	S62	予定なし	126	126	125	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	126	132	6	-	現状通り	本事業を全般的に一層強化するため、引き続き効率的な事業実施に努めるとともに、応募者数を更に伸ばすために、募集広報を強化するための概算要求を行う。	-	H28公開プロセス対象案件 外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 広報文化交流及び報道対策に必要な経費	0097	平成27年対象				
0100	留学生交流事業	H13	予定なし	85	85	82	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	79	83	4	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努め、特に在外公館における日本留学広報の強化に努める。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 広報文化交流及び報道対策に必要な経費	0098					
0101	関係級招へい	H23	予定なし	59	59	44	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	50	49	▲1	▲1	縮減	事業内容見直しによる減。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 広報文化交流及び報道対策に必要な経費	0099					
0102	草の根平和交流招へい	H23	予定なし	55	55	49	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	51	50	▲1	▲1	縮減	準備手法乃至事業内容見直しによる縮減	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 広報文化交流及び報道対策に必要な経費	0100	平成27年対象				

様式1

別添3

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額 A	平成30年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	平成28年度しゅーシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金		
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容											
0103	日系人ネットワーク強化招へい	H23	予定なし	26	26	21	在米日系人・在日日系人リーダー及び米国の若い世代の日系人をそれぞれグループ招へいすることにより日系人としてのアイデンティティ増進。両国関係への関心の向上及び両国内における日系人同士のネットワーク構築支援等を通じて、重層的な両国関係の構築に貢献するものであり事業の意義は高い。アウトカム指標として招へい後の調査で「効果があった」と回答した人のパーセントを上げているが、重層的な両国関係の構築への貢献を示すようなより具体的な指標はないか。また、アンケートを活用しプログラムの改善等は是非行う必要がある。	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努めるとともに、外部有識者のご指摘を踏まえ、所要の対応を行う。	22	22	-	-	現状通り	重層的な両国関係の構築への貢献度を示す内容を盛り込んだアンケート内容に修正し、またアンケートを活用しプログラムの改善を図る。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(事) 広報文化交流及び報道対策に必要経費	0101					
0104	在外公館人的交流等支援事業	H27	予定なし	30	30	23	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	14	15	1	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」1百万円	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(事) 広報文化交流及び報道対策に必要経費	0102	平成28年度対象				
施策名：Ⅲ-1-5 文化の分野における国際協力の実施																									
0105	在外公館による海外研究機関等支援	H27	予定なし	31	31	25	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	30	33	3	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」2百万円	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(事) 広報文化交流及び報道対策に必要経費	0103	平成28年度対象				
施策名：Ⅲ-1-6 国内報道機関対策の実施																									
0106	国内報道機関対策	S31	予定なし	355	355	349	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。平成25年11月行政改革推進会議の指摘によって開催することとなったワーキンググループを引き続き開催し、利用実態、費用対効果等を精査する。	344	333	▲11	-	執行等改善	引き続き適切かつ効率的な事業実施・経費削減に努める。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(事) 広報文化交流及び報道対策に必要経費	0104	平成26年度対象				
0107	主要国における日本や他の国々の影響力調査・分析とそれに基づく効果的な発信	H27	予定なし	753	775	758	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	887	939	52	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」65百万円	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(事) 広報文化交流及び報道対策に必要経費	0105	平成28年度対象				
0108	「ジャパンハウス」創設関連経費	H27	予定なし	4,223	4,199	4,176	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	3,178	2,374	▲804	-	現状通り	適切かつ効率的な事業を着実に実施していく。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(事) 広報文化交流及び報道対策に必要経費	0106	平成28年度対象		○		
0109	在外公館及び本省における外部専門家の活用	H27	予定なし	317	295	281	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	284	307	23	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」20百万円	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(事) 広報文化交流及び報道対策に必要経費	0107	平成28年度対象				
0110	スポーツ外交推進事業	H27	予定なし	105	105	99	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	86	87	1	-	現状通り	本事業を全般的に一層強化するため、引き続き効率的な事業実施に努めるとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた更なる観日派派員及び国際場における日本のスポーツ関係者の地位向上のための概算要求を行う。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(事) 広報文化交流及び報道対策に必要経費	0108	平成28年度対象				
施策名：Ⅲ-1-7 外国報道機関対策の実施																									
0111	啓発宣伝事業等委託費(各国報道関係者啓発宣伝事業等委託)	S51	予定なし	256	256	256	諸外国における日本の政治、経済、社会、文化、科学技術等幅広い分野に関する対日理解の増進をはかるとともに、諸外国国民の対日関心・親日感情を醸成するための事業であり意義は高い。今後、限られた予算の中で如何に報道件数などの成果目標(アウトカム)を維持するかについての検討が必要である。	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努めるとともに、外部有識者のご指摘を踏まえ、所要の対応を行う。	242	194	▲48	▲48	縮減	効率化・経費削減については、注目記事の抄訳等のHPによる発信事業を廃止し、また、プレスツアー事業を委託事業ではなく企画競争による調達事業とし、競争を導入する。一方、限られた予算の中でも報道件数などの成果目標を維持する観点からは、先進国記者招へい、個別取材協力、プレスフリーファンングについて前年度と同規模の事業を維持するとともに、より多くの報道件数に繋がるよう、外国記者の関心に合致する案件についてタイムリーに実施する等の工夫を行っていく。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(事) 広報文化交流及び報道対策に必要経費	0110			○		
0112	外国報道機関対策	S46	予定なし	208	208	187	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	198	301	103	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」56,003千円。	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(事) 広報文化交流及び報道対策に必要経費	0111					
0113	主要なテレビ国際放送に関する評価調査	H27	予定なし	17	17	15	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	17	15	▲2	-	執行等改善	事業の効率化による経費削減に努める。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(事) 広報文化交流及び報道対策に必要経費	0112	平成28年度対象		○		
施策名：Ⅳ-1-1 領事サービスの充実																									
0114	旅券関連業務	-	予定なし	6,989	7,147	7,484	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	7,610	8,592	982	-	現状通り	旅券業務を取り巻く環境の変化や技術動向を踏まえ、更なる業務の効率化・国民サービスの向上を目指し、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	領事局	一般会計	(事) 領事業務の充実に必要経費	0113	平成28年度対象				
0115	海外子女教育体制の強化	S34	予定なし	3,285	3,285	3,226	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	4,297	3,516	▲781	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」145百万円	領事局	一般会計	(事) 領事業務の充実に必要経費	0114	平成27年度対象				
0116	領事システム	H23	予定なし	2,904	2,904	2,822	国民サービスの向上および領事業務・システムの効率的な運用のために、領事業務の技術的改革や領事窓口サービスの改善や邦人保護体制の拡充、業務の効率化は不可欠であり、本事業の果たす役割は大きい。領事業務のO/A化、領事業務関連システムの統合は、業務の効率化、国民サービスの向上が目的となる。ここで、業務の効率化は、経費の削減、単位当たりコストの削減で効果が現れるはずである。この点、現状では当初予算額等増加傾向にある。開発当初は開発費が発生するために経費が増加することが考えられるが、今後業務の効率化が進んでいるかについて継続的に確認することが重要である。	現状通り	外部有識者の意見を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	3,149	3,592	443	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	領事局	一般会計	(事) 領事業務の充実に必要経費	0115					
0117	領事サービスの充実	S43	予定なし	274	274	263	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	272	305	33	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	領事局	一般会計	(事) 領事業務の充実に必要経費	0116	平成26年度対象				
0118	在外選挙関連事務に必要な経費	H12	予定なし	355	355	345	在外選挙関連事務に必要な経費は、国民の参政権を海外在留邦人に担保するために重要である。今後も在外選挙制度の周知・広報に努め、在外投票業務の効率化を進める必要がある。	現状通り	外部有識者の意見を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	40	353	313	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	領事局	一般会計	(事) 領事業務の充実に必要経費	0117					

様式1

別添3

(単位:百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額 A	平成30年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金		
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容											
																								執行可能額	執行額
0119	ハーグ条約の実施	H24	予定なし	157	157	110	公開プロセス対象事業	事業内容の一部改善	公開プロセスにおける指摘も踏まえ、執行率の向上、関連機関との連携枠組の構築の模索、広報の強化に努める。	152	147	▲5	-	執行等改善	公開プロセス対象事業	H29公開プロセス対象案件	領事局	一般会計	(注) 領事館業務費 (大事項) 領事館業務費 充実に必要な経費	0118	平成27年対象				
0120	旅券行政問題研究会関係経費	H27	予定なし	1	1	0.1	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。また、執行額と予算額の乖離の改善に努める。	0	0	0	-	現状通り	旅券行政の課題に対応するための研究会をより多く実施し、予算額と執行額の乖離の改善に努める。	-	領事局	一般会計	(注) 領事館業務費 (大事項) 領事館業務費 充実に必要な経費	0119	平成28年度対象				
施策名: IV-1-2 海外邦人の安全確保に向けた取組																									
0121	海外邦人安全・危機管理に関する体制整備等	H8	予定なし	187	187	174	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	158	150	▲8	-	現状通り	引き続き事業効率化に努める。	-	領事局	一般会計	(注) 領事館業務費 (大事項) 領事館業務費 充実に必要な経費	0120	平成27年対象				
0122	海外邦人保護のための緊急事態対応	H5	予定なし	166	166	174	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	167	161	▲6	-	現状通り	引き続き事業効率化に努める。	-	領事局	一般会計	(注) 領事館業務費 (大事項) 領事館業務費 充実に必要な経費	0121	平成27年対象				
0123	在外邦人の安全に関する情報収集と官民連携	H12	予定なし	247	247	235	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	249	247	▲2	-	現状通り	引き続き事業効率化に努める。	-	領事局	一般会計	(注) 領事館業務費 (大事項) 領事館業務費 充実に必要な経費	0122	平成27年対象				
0124	困窮邦人等の援護	S28	予定なし	63	63	44	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	53	48	▲5	-	現状通り	引き続き事業効率化に努める。	-	領事局	一般会計	(注) 領事館業務費 (大事項) 領事館業務費 充実に必要な経費	0123	平成27年対象				
0125	領事業務啓発に係る経費(広報資料の作成・配布事業)	H28	H28	150	150	150	終了予定	終了予定	海外における安全対策に関する国民の意識を向上させるための経費で、平成28年度単年の事業である。「中堅・中小企業向け海外安全対策マニュアル」のホームページアクセス数及びデータのダウンロード数は、本事業の成果の1つであり、今後もアクセス数、ダウンロード数の動向を確認する必要がある。この確認や広報資料への反響を調査するなどによって、今後当該事業をどのように発展させるかを検討することが必要と考える。その場合には、定量的なアウトカム指標の設定も必要である。	0	-	-	-	予定通り終了	平成30年度概算要求においては、今後も本マニュアルの活用を促し、安全対策の重要性に対する理解の定着を図るとともに、具体的な取組につなげるべく、関連啓発グッズを追加作成するための予算を新規計上している。引き続き、本マニュアルのホームページアクセス数等を重要指標としてフォローし、海外安全対策に対する国民・関心の推移を把握することで、効果的な事業実施を目指す。	-	領事局	一般会計	(注) 領事館業務費 (大事項) 領事館業務費 充実に必要な経費	新規	前年度新規				
施策名: IV-1-3 外国人問題への取組																									
0126	査証関連業務	H13	予定なし	1,148	1,148	823	点検対象外	事業内容の一部改善	観光立国推進等による日本経済の活性化や、二国間の人的交流促進に寄与するためにも本事業の意義は高い。今後も効率的な業務の遂行を期待する。なお、在外公館査証担当臨時職員等関係経費が増加傾向にあり、平成28年度は前年度の倍以上の29,896,000円となっている。理由を確認し、今後も経費削減に向けた努力を継続する必要がある。	1,134	1,027	▲107	-	現状通り	上記所見を踏まえ、今後も効率的な事業遂行に努める。在外公館査証担当臨時職員等関係経費についても在外公館に必要な人員を精査していく。	-	領事局	一般会計	(注) 領事館業務費 (大事項) 領事館業務費 充実に必要な経費	0124					
0127	在日外国人社会統合外交政策経費	H21	予定なし	5	5	3	現状通り	現状通り	在日外国人が日本社会に溶け込み、安心・安全に生活ができる。また在日外国人が抱える諸問題の緩和に貢献するために、本事業は意義がある。なお、国際ワークショップ参加人数が横ばい又は若干減少傾向にある。本事業の有効性を高めるためにも何らかの対策が必要である。	6	6	0	-	現状通り	上記所見を踏まえ、本事業開催に際し有効性を高める対策を検討すると共に、経費削減、執行額と予算額の乖離縮小に努める。	-	領事局	一般会計	(注) 領事館業務費 (大事項) 領事館業務費 充実に必要な経費	0125					
施策名: VI-1 経済協力																									
0128	無償資金協力	S43	予定なし	177,670	175,866	172,998	点検対象外	現状通り	平成28年「秋のレビュー」の指摘等を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	163,064	187,385	24,321	-	現状通り	平成28年「秋のレビュー」の指摘等を踏まえ、PDCAサイクルの強化を図るとともに、適切かつ効率的な事業実施に努めている。	「新しい日本のための優先課題推進枠」36,321百万円	国際協力局	一般会計	(注) 経済協力費 充実に必要な経費	0126	平成26年対象				
0129	独立行政法人国際協力機構運営費交付金(技術協力)	H15	予定なし	155,450	155,450	155,450	公開プロセス対象事業	事業内容の一部改善	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。また、外部有識者のご指摘を踏まえ、所要の対応を行う。	150,296	169,731	19,435	-	執行等改善	公開プロセス対象事業	H27・H28・H29公開プロセス対象案件「新しい日本のための優先課題推進枠」32,078百万円	国際協力局	一般会計	(注) 独立行政法人国際協力機構運営費 (大事項) 独立行政法人国際協力機構運営費 交付金に必要な経費	0127	平成27年対象				
0130	独立行政法人国際協力機構施設整備費補助金	H24	予定なし	159	159	139	現状通り	現状通り	施設整備費補助金は、独立行政法人が行う施設の整備に要する経費に対する補助であり、補助金交付の対象として大臣が認める経費について、予算の範囲内で運営費交付金とは別に補助金として交付するものである。国際協力機構においては、平成26年度、平成28年度はエレベーター改修工事等、平成29年度は給水設備及び空調設備の老朽化に伴う改修を実施している。補助金額の補填は、事業完了後に報告書の審査の実施及び必要に応じて現地調査等を行い、支出の内容が補助金の交付決定の内容に適合すると大臣が認め、国際協力機構に通知した時となる。今後も当該審査を通じて、対象とは認められないものが含まれていないかを慎重に確認することが必要となる。	167	709	542	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努めつつ、外部有識者のご指摘を踏まえ、所要の対応を行う。	-	国際協力局	一般会計	(注) 独立行政法人国際協力機構施設整備費補助金	0129					
0131	無償資金協力事務費	-	予定なし	976	976	904	現状通り	現状通り	外務省における経済開発援助等の案件形成、実施のための交渉、協議、調査等の実施。在外公館における無償資金協力案件交換公文署名、員の増・人間の安全保障無償資金協力案件の実施体制強化等に取り組むための諸事務費であるが、無償資金協力においては、毎年数多くの案件を実施しており有効性、効率性の面で十分な成果が上がっているものと思われる。今後も引き続き主に随意契約で業務を行うとしても経済性、効率性を十分考慮して遂行することが望まれる。	964	991	27	-	現状通り	経済性、効率性を十分考慮の上、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際協力局	一般会計	(注) 経済協力費 充実に必要な経費	0130					
0132	開発協力の理解促進	-	予定なし	131	131	126	現状通り	現状通り	開発協力を一層効果的に実施するために不可欠な国民の理解と支持を得ることを目的とするものであり事業の必要性は高い。このような開発協力の理解促進に係る広報的な支出は、いくらかあったから支出するのではなく、いくらかけるかという意図のものを出すのではなく、積極的に支出して、この点、ここ数年当初予算、執行額ともに減少傾向にあるが、同時に「ODA出前講座実施回数」などの実績も減少している。今後、限られた予算の中で如何に実績(アウトプット)を維持するか、またその先にある成果目標(アウトカム)を達成するかについての検討が必要である。	135	138	3	-	現状通り	限られた予算の中で、最大限の実績(アウトプット)を維持するとともに、成果目標(アウトカム)を達成するため引き続き検討を行う。なお、平成29年度の「ODA出前講座」においては、SNSを通じた広報を実施し、スーパーグローバル指定校に対して案内を発送する等、実績数の増加に努めている。その結果、(8月25日時点で)24回の開催実施が確定しており、相当程度の改善が見られている(昨年同時期の確定数は12件であった)。	-	国際協力局	一般会計	(注) 経済協力費 充実に必要な経費	0131					

様式1

別添3

(単位:百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額	平成30年度要求額	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金			
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容												
																								執行可能額	執行額	
0133	経済協力評価調査	S56	予定なし	95	95	86	本調査は、ODAの透明性確保、被援助国側の評価能力の向上等を図るものであり意義は高い。今後も日本のODA政策等を対象に第三者評価を実施などによって、ODAの管理・改善への支援、ODA政策立案への反映、国民に対する説明責任を果たすことを期待する。	現状通り	平成28年「秋のレビュー」の指摘等を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	121	155	34	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。ODA評価結果を政策に適切にフィードバックし、国民への説明責任を果たすとともに、平成28年「秋のレビュー」の指摘等を踏まえ、POCAサイクルの整備の一環として、平成30年度から外務省が実施する無償資金協力の個別案件(プロジェクトレベル)についても第三者評価を実施するための増額要求を行う。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0132						
0134	開発援助人材育成・振興	-	予定なし	17	17	13	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	9	20	11	-	現状通り	引き続き効率的な事業実施に努め、調査研究を実施する。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0133						
0135	NGO活動環境整備	H11	予定なし	101	101	96	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	98	97	▲1	-	執行等改善	予算要求にあたっては、執行状況などを踏まえ、前年度予算額と比して減額要求としている。本事業実施に当たっては、事業内容の見直し等を行い、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0134						
0136	現地ODAタスクフォース業務	H18	予定なし	99	99	88	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	98	108	10	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0135						
0137	政府開発援助政策の調査及び企画立案等事務費	-	予定なし	133	133	119	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	129	157	28	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0136						
0138	民間援助連携事務費	H14	予定なし	55	55	54	執行額のなかではN連案件審査業務委託が大きな割合を占めているが、当該業務は、NGOの活動資金支援を説明責任・透明性・迅速性をもって実施する上で意義のあるものとする。委託事業者の選定も企業競争入札で行われており、特に問題はない。	現状通り	外部有識者の意見を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	55	55	0	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0137						
0139	経済協力情報管理システム	-	予定なし	47	47	15	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	35	26	▲9	-	▲9	縮減	予算要求にあたっては、事業内容の見直し等を行い、減額要求としている。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0138					
0140	海外技術協力推進団体補助金	H元	予定なし	17	17	14	点検対象外	事業内容の一部改善	事業の効率化による経費削減に努める。	15	12	▲3	-	執行等改善	予算要求にあたっては、事業内容の見直し等を行い、前年度予算額と比して減額要求としている。本事業実施に当たっては、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0139					○	
0141	ODA白書編集等	-	予定なし	20	20	19	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	20	17	▲3	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0140						
0142	国際機関との連携等	-	予定なし	8	8	3	平成29年度は予算額が増額しているが、平成28年6月にOECD開発センターに復帰したことに伴う経費の増加であり、特に問題はない。	現状通り	外部有識者の意見を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。また、執行額と予算額の乖離の改善に努める。	14	16	2	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0141						
0143	有償資金協力に関する調査研究	-	予定なし	0	0	0	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	0	8	8	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0142						
0144	国別援助方針策定調査	H12	予定なし	8	8	11	国別援助協力方針を策定するための関係者との意見交換に伴って生じる支出として意義のあるものとする。経費削減の努力もみられ特に問題はない。	現状通り	外部有識者の意見を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	8	8	-	-	現状通り	外部有識者の意見を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0143						
0145	経済協力案件の選定・実施・完了後の諸調整等	-	予定なし	8	8	7	開発協力の適切な実施を確保するために生じる支出として意義のあるものとする。経費削減の努力もみられ特に問題はない。	現状通り	外部有識者の意見を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	8	8	-	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0144						
0146	国別援助政策の策定等	H16	H28	5	5	1	成果指標を見直す必要がある。現在はODA国別データ集の作成部数で成果指標としているが、ホームページのアクセス数なども加える必要がある。ODA国別データ集を作成することは意義のあるものとするが、それがどの程度利用されているのかについて、より具体的な説明が必要である。	終了予定	本事業は平成28年度に終了。本件事業成果物の活用を努める。また、類似の新規実績を企画する際には外部有識者の意見を踏まえつつ、適正な事業計画の立案に努める。	0	-	-	-	予定通り終了	本事業は平成28年度に終了。執行参考用としての簡易版を作成し、引き続きデータの更新・把握は行う。外務省ホームページへのデータ掲載は継続予定。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0145						
0147	国際緊急援助事務費	S62	予定なし	8	8	5	国際緊急援助隊派遣業務を行う上で基盤となる支出として意義のあるものとする。経費削減の努力もみられ特に問題はない。	現状通り	外部有識者の意見を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	8	10	2	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0146						
0148	在外公館広報活動基盤整備費	H27	予定なし	20	20	12	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	16	16	-	-	縮減	今後も被供与国における理解の促進に努める予定なるも、事業効率化により、経費削減を図る。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 経済協力に必要経費	0147	平成28年度対象					
施策名:VI-2-1 人間の安全保障の推進と我が国の貢献																										
0149	人間の安全保障の推進経費 地球規模課題政策の調査及び企画立案等事務	H23	予定なし	31	31	25	成果指標を見直す必要がある。国連人間の安全保障基金への国際機関からの応募件数を成果目標として目標値を60件としているが、平成27年度、平成28年度と目標値を大きく上回っている。目標値を引き上げることによって、より多くの成果を目指す姿勢を打ち出す必要がある。	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努めつつ、外部有識者のご指摘を踏まえ、所要の対応を行う。	42	45	3	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。外部有識者のご指摘を踏まえ、成果目標値を引き上げる。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 地球規模の課題への取組に必要な経費	0149						
施策名:VI-2-2 環境問題を含む地球規模問題への取組																										
0150	気候変動問題への取組	H21	予定なし	7	7	5	気候変動に対処するための国際的な取組の進展における我が国の積極的な関与・働きかけを行う意義は高い。経費削減の努力もみられ特に問題はない。	現状通り	外部有識者の意見を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	7	7	-	-	現状通り	外部有識者の意見を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 地球規模の課題への取組に必要な経費	0150						
0151	地球環境問題への取組	H13	予定なし	0	0	0	特に問題ない。	現状通り	外部有識者の意見を踏まえつつ、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	7	-	▲7	-	現状通り	効率的な事業運営については、GEA事務局との準備段階における調整等により、また、当省主催事業については、人材などにより適切な事業運営がなされている。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 地球規模の課題への取組に必要な経費	0151						
0152	GLOBE(地球環境国際議員連盟)関連会議開催経費	H28	H29	4	4	0	事業の目的を、「各国有識者との環境関連の立法政策などに関する議論、情報交換等を通じ、我が国の環境改善、環境関連法等に係る情報を適切に発信する」としているが、この事業を通して具体的にどのような情報を発信したのが外務省のホームページから確認できなかった。事業の目的は意義の高いものとするが、情報発信の方法は見直す必要がある。	終了予定	平成29年度終了予定である。事業終了後には、本事業を総括・検証する。また、外部有識者のご指摘を踏まえ、所要の対応を行う。	3	-	▲3	▲3	廃止	業務の効率的な運営の観点から平成30年度の予算要求は行わないこととした。	-	国際協力局	一般会計	(調) 経済協力費 (大事項) 地球規模の課題への取組に必要な経費	新28-0011	前年度新規					

様式1

別添3

(単位: 百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額 A	平成30年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署/庁	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む)※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金	
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容										
施策名: VII-1 国際機関を通じた政務及び安全保障分野に係る国際貢献																								
0153	国際連合平和維持活動(PKO)分担金	H6	予定なし	87,930	87,930	85,024	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	50,603	51,933	1,330	-	現状通り	外部有識者及び行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、引き続き適正な執行管理に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0152	平成28年度対象			
0154	国際連合(UN)分担金	S32	予定なし	37,732	37,732	37,732	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	23,569	28,421	4,852	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、引き続き適正な執行管理に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0153	平成25年度対象			
0155	国際原子力機関(IAEA)(分担金)	S32	予定なし	5,138	5,138	5,138	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価A)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	4,167	4,217	50	-	現状通り	引き続き適正な執行管理に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 工ネルギー分野に係る国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0154	平成25年度対象			
0156	国際刑事裁判所(ICC)分担金	H19	予定なし	3,458	3,458	3,458	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	2,923	3,192	269	-	現状通り	分担金が効果的に活用されるよう、予算の適正な執行管理及び次年度予算作成における適切な資源配分に努める。	-	国際法局	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0155	平成26年度対象			
0157	包括的核実験禁止条約機関準備委員会(CTBTO)分担金	H9	予定なし	1,472	1,472	1,470	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	1,322	1,328	6	-	現状通り	分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0156	平成25年度対象			
0158	化学兵器禁止機関(OPCW)分担金	H5	予定なし	980	980	880	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	779	779	-	-	現状通り	分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0157	平成25年度対象			
0159	国際原子力機関(IAEA)拠出金(技術協力基金)	S34	予定なし	1,206	1,206	1,206	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価A)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	965	973	8	-	現状通り	成果目標の達成を目指し、引き続き適正な執行管理に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 工ネルギー分野に係る国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0158	平成27年度対象			
0160	国際原子力機関(IAEA)拠出金(核不拡散基金)	H13	予定なし	0	0	0	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	拠出の依頼がある場合にはこれまでの事業レビューを踏まえた上で判断する。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 工ネルギー分野に係る国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0159				
0161	国際海洋法裁判所分担金	H8	予定なし	186	186	186	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	132	166	34	-	現状通り	引き続き適正かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際法局	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0160	平成26年度対象			
0162	ベルリン日独センター分担金	S60	予定なし	123	123	123	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	110	110	-	-	現状通り	引き続き適正な執行管理に努める。	-	欧州局	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0161				
0163	ボスニア和平履行評議会拠出金	H9	予定なし	86	86	82	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	73	65	▲8	-	現状通り	引き続き適正な執行管理に努める。	-	欧州局	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0162				
0164	国際海産機構分担金	H10	予定なし	101	101	101	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	93	95	2	-	現状通り	引き続き適正かつ効率的な事業実施に努める。	-	国際法局	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0163	平成26年度対象			
0165	国際刑事裁判所(ICC)新庁舎建築費分担金	H23	予定なし	130	130	130	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	159	210	51	-	現状通り	分担金が適切に使用されるよう、予算の適正な執行管理に努める。	-	国際法局	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0164	平成26年度対象			
0166	南太平洋経済交流支援センター(SPEESC)事務所運営経費(拠出金)	H8	予定なし	38	38	38	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	38	38	-	-	現状通り	-	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0165				
0167	化学兵器禁止機関(OPCW)拠出金	H10	予定なし	45	45	17	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	41	56	15	-	現状通り	拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0166	平成25年度対象			
0168	ワッセナー・アレンジメント(WA)分担金	H5	予定なし	31	31	30	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価C)も踏まえて、拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	27	27	-	-	執行等改善	引き続き適正な執行管理及びWA事務局への働きかけ強化に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0167	平成25年度対象			
0169	特定通常兵器使用禁止・制限条約締約国会議(CCW)等分担金	H7	予定なし	11	11	11	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価C)も踏まえて、分担金(拠出金)がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	16	12	▲4	-	執行等改善	拠出時に事務局に伝える等により、分担金が効果的に活用されるよう引き続き適正な執行管理に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0168	平成25年度対象			
0170	生物兵器禁止条約国会議(BWC)分担金	H4	予定なし	26	26	26	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	25	25	-	-	現状通り	分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0169	平成25年度対象			
0171	対人地雷禁止条約締約国会議等分担金	H10	予定なし	5	5	8	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価C)も踏まえて、分担金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	6	7	1	-	現状通り	引き続き適正な管理及び働きかけ強化に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0170	平成25年度対象			
0172	核兵器不拡散条約運用検討会議(NPT)分担金	S45	予定なし	0	0	0	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価C)も踏まえて、分担金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	21	21	-	-	執行等改善	拠出時に事務局に伝える等により、分担金が効果的に活用されるよう引き続き適正な執行管理に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0171	平成25年度対象			
0173	クラスター弾に関する条約締約国会議等分担金	H22	予定なし	10	10	3	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	7	4	▲3	-	現状通り	引き続き適正な管理及び働きかけ強化に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0172	平成25年度対象			
0174	経済協力開発機構金融活動作業部会(FATF)分担金	H4	予定なし	10	10	8	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	9	9	-	-	現状通り	更なる業務の効率化や成果目標の達成を目指し、引き続き適切かつ効果的な事業実施に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0173	平成25年度対象			
0175	常設仲裁裁判所分担金	S26	予定なし	7	7	7	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	7	7	-	-	現状通り	分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	-	国際法局	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0174	平成26年度対象			
0176	アジア・アフリカ法律諮問委員会(AALCO)分担金	S30	予定なし	9	9	9	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	7	7	-	-	現状通り	分担金が効果的に活用されるよう、予算の適正な執行管理及び次年度予算作成における適切な資源配分に努める。	-	国際法局	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0175	平成26年度対象			
0177	国際事実調査委員会(IHFFC)拠出金	H18	予定なし	4	4	4	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価C)も踏まえて、拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	4	4	-	-	現状通り	更なる業務の効率化や成果目標の達成を目指し、引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分担金他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際機関に必要な経費	0176	平成25年度対象			

様式1

別添3

(単位: 百万円)

Table with columns: 事業番号, 事業名, 事業開始年度, 事業終了(予定)年度, 平成28年度補正後予算額, 平成28年度執行可能額, 平成28年度執行額, 外部有識者の所見, 行政事業レビュー推進チームの所見, 平成29年度当初予算額, 平成30年度要求額, 差引き, 反映状況, 備考, 担当部署, 会計区分, 項・事項, 平成28年度レビューシート番号, 外部有識者点検対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載, 委託調査, 補助金等, 基金.

様式1

別添3

(単位: 百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額 A	平成30年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む)※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金		
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容											
																								執行可能額	執行額
0202	親日派・知日派育成のための交流拡充拠出金(対日理解促進交流プログラム)	H27	予定なし	3,327	3,327	3,327	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	2,761	2,817	56	-	現状通り	各国際機関等による本事業への適正な支出等の拠出金執行管理状況については、事業終了後に拠出先から提出される会計報告書により確認してきているところであり、また、拠出先は、事業経費について外部機関による会計監査を受けることになっており、年度途中であっても、当分の要請に基づき、残余金・拠出口産の残高を報告する取り決めに従って、かかる体制を踏まえ、今後とも各国際機関等における拠出金の管理状況についてモニタリングを実施し、拠出金が事業目的に沿った内容に効果的に活用されているか等につき検証を行っていることとしている。	「新しい日本のための優先課題推進特」2,817百万円	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	0205	平成28年度対象				
0203	武器貿易条約締結国会議等分担金(ATT)	H27	予定なし	18	18	12	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえて、分担金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	17	17	-	-	執行等改善	拠出時に事務局に伝える等により、分担金が効果的に活用されるよう引き続き適正な執行管理に努める。		総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	0206	平成28年度対象				
0204	対地雷禁止条約拠出金	H27	予定なし	10	10	10	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえて、拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	11	10	▲1	-	現状通り	平成27年に開催された第14回締結国会議において採択されたISUの運営に関する新たな財政モデルが効果的に実施され、ISUの安定性が確保されるよう留意する。また、他の締結国に対して拠出を呼びかけつつ、今後の拠出状況について引き続き適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	「新しい日本のための優先課題推進特」10百万円	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	0207	平成28年度対象				
0205	コミュニティの働きかけ及び強靱性に関するグローバル基金拠出金(GCERF)	H27	H28	432	432	432	点検対象外	終了予定	平成28年度終了、イママーク拠出についての成果を総括する。今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	予定通り終了	本省とGICER事務局との直接連絡だけでなく、プロジェクトの実施国での我が国在外公館と同基金のプロジェクト実施主体との連絡関係も構築していること。本省及び在外公館において、プロジェクト実施状況、具体的効果把握し、今後同基金から新規拠出要請があった場合には、その判断に用いる。		総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	0208	平成28年度対象				
0206	国際連合テロ対策センター拠出金(UNCCCT)	H27	H28	134	110	110	点検対象外	終了予定	平成28年度終了、イママーク拠出についての成果を総括する。また、今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	予定通り終了	我が国通代表部を通じ、UNCCCTと随時連絡を取り、事業の進捗状況を把握する。特に平成27年度補正予算に基づく案件については、延長となっているところ、平成29年度内に事業を終了させ、報告書を入力する。今後、UNCCCT側から新規拠出の依頼があった場合には、同機関から提出されることとなっている事業報告書等を基にレビューを行い、拠出の適否及び規模について判断する。		総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	0209	平成28年度対象				
0207	国連平和構築基金(PBF)拠出金	H27	H30	300	300	300	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	今後とも平和構築基金における拠出金の管理状況について、報告書、同基金ステークホルダーズ会合等の機会を活用してモニタリングを実施し、また、平和構築基金諮問委員等の活動も確認して、報告書を入力する。今後、UNCCCT側から新規拠出の依頼があった場合には、同機関から提出されることとなっている事業報告書等を基にレビューを行い、拠出の適否及び規模について判断する。		総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	0210	平成28年度対象				
0208	アフリカ地域機関(政府間開発機構(IGAD))拠出金	H27	H28	29	29	29	点検対象外	終了予定	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	予定通り終了	事業が予定通り終了。拠出金が効果的に活用されたので、今後、IGAD事務局と良好な関係を維持しつつ、将来の支援検討時は本事業執行の経験を踏まえることとする。		中東アフリカ局・アフリカ部	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	0212	平成28年度対象				
0209	国際連合ソマリア支援ミッション(UNSOM)拠出金	H27	H29	120	120	120	点検対象外	現状通り	平成29年度終了予定、本年度終了に伴い、成果を示す。また、今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努め、H29年度内の事業終了に向けて事務局と緊密に連携する。事業終了にあたっては成果を総括し、将来の支援検討の一助とする。		中東アフリカ局・アフリカ部	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	0213	平成28年度対象				
0210	国際連合安全保障局(UNDSS)拠出金	H27	H28	9	9	9	点検対象外	終了予定	平成28年度終了、本拠出についての成果を総括する。今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	予定通り終了	事業が終了し、拠出金が効果的に活用されたので、今後、UNDSS事務局と良好な関係を維持しつつ、将来の支援検討時は本事業執行の経験を踏まえることとする。		中東アフリカ局・アフリカ部	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	0214	平成28年度対象				
0211	国際連合開発計画拠出金(LOTFA)	H27	予定なし	14,640	14,640	14,640	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	今後も、拠出金がより効果的・効率的に活用されるよう、UNDPに対して働きかけを行っていく。		国際協力局	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	0215	平成28年度対象				
0212	アセアン留学生交流等拠出金	H26	予定なし	47	47	47	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	52	53	1	-	現状通り	所見も踏まえ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	「新しい日本のための優先課題推進特」53百万円	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	0216	平成27年対象				
0213	関税協力理事会(WCO)拠出金	H28	H28	870	870	870	点検対象外	終了予定	平成28年度終了、本拠出についての成果を総括する。今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	予定通り終了	平成28年度補正予算により平成29年4月に実施を開始した事業であり、現在プロジェクトは進行中。プロジェクト終了後、成果を総括する。		総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	新規	前年度新規				
0214	国際刑事警察機構(ICPO)拠出金	H28	H28	108	132	132	点検対象外	終了予定	平成28年度終了、本拠出についての成果を総括する。今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	予定通り終了	平成28年度補正予算により平成29年4月に実施を開始した事業であり、現在プロジェクトは進行中。プロジェクト終了後、成果を総括する。		総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	新規	前年度新規				
0215	国際連合テロ対策委員会執行事務局(C-TED)拠出金	H28	H28	60	36	36	点検対象外	終了予定	平成28年度終了、本拠出についての成果を総括する。今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	予定通り終了	平成28年度補正予算により平成29年4月に実施を開始した事業であり、現在プロジェクトは進行中。プロジェクト終了後、成果を総括する。		総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	新規	前年度新規				
0216	ジェンダー平等と女性のエンパワーメントのための国連機関(UNWomen)拠出金(アジアにおけるテロ・暴力的過激主義対策支援)	H28	H28	823	823	823	点検対象外	終了予定	平成28年度終了、イママーク拠出についての成果を総括する。今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	予定通り終了	平成28年度補正予算により平成29年4月に実施を開始した事業であり、現在プロジェクトは進行中。プロジェクト終了後、成果を総括する。		総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	新規	前年度新規				
0217	国際連合開発計画(UNDP)拠出金(アジアにおけるテロ・暴力的過激主義対策支援)	H28	H28	406	406	406	点検対象外	終了予定	平成28年度終了、イママーク拠出についての成果を総括する。今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	予定通り終了	平成28年度補正予算により平成29年4月に実施を開始した事業であり、現在プロジェクトは進行中。プロジェクト終了後、成果を総括する。		総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	新規	前年度新規				
0218	包括的核実験禁止条約機関準備委員会拠出金	H28	H29	291	291	291	点検対象外	終了予定	北朝鮮等による核実験を正確に把握することは、我が国の安全保障にとってはきわめて重要であり、本拠出金の必要性は論を待たない。他面、可搬式希ガス観測装置の設置、放射性キセノンのバックグラウンド観測装置の設置という成果指標のほか核実験の検知が一層正確となったということを確認できる指標の検証が必要と見られる。	0	-	-	-	現状通り	観測装置の設置後には、より正確な核実験の検知の寄与につながることを確認するための指標の作成について検討する。また、CTBTO側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。		総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	新規	前年度新規				
0219	日露青年交流委員会拠出金	H11	予定なし	2,972	2,972	2,972	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。また、外部有識者のご指摘を踏まえ、必要な対応を行う。	0	-	-	-	現状通り	定期的に参加者や関係団体と緊密な連絡を取り合い、より効果的な事業運営を心掛ける。		欧州局	一般会計	(注) 国際分基金他種費費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び安全確保分野に係る国際機関に必要経費	新規	前年度新規				

様式1

別添3

(単位: 百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額	平成30年度要求額	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署/庁	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金		
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容											
0220	国連政局(UNDP)国連事務総長イェン特使事務所拠出金	H28	H29	120	120	120	点検対象外	終了予定	平成29年度終了予定。本年度終了に伴い、成果を示す。また、今後、国際機関側から新たに提出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、提出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	予定通り終了	-	中東アフリカ局・アフリカ部	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	新規	前年度新規					
0221	核物質等テロ行為防止特別基金拠出金(核セキュリティ基金)	H13	予定なし	88	88	88	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに提出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、提出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	新規	前年度新規					
0222	国際連合軍縮会議等拠出金(グローバル及び地域的な軍縮活動のための信託基金拠出金)	H28	予定なし	123	123	123	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに提出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、提出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	-	総合外交政策局軍縮不拡散・科学部	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	新規	前年度新規					
0223	日本研究中核的拠点形成プログラム拠出金	H28	H29	1,200	1,200	1,200	点検対象外	終了予定	平成29年度終了予定。本年度終了に伴い、事業を総括し、成果を示す。また、今後、国際機関側から新たに提出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、提出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	予定通り終了	-	北米局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	新規	前年度新規					
施策名: VII-2 国際機関を通じた経済及び社会分野に係る国際貢献																									
0224	国際連合食糧農業機関(FAO)分担金	S27	予定なし	6,401	6,401	6,401	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価A)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	5,793	5,158	▲635	-	現状通り	-	H28公開プロセス対象案件	経済局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0217	平成27年対象				
0225	経済協力開発機構(OECD)分担金	S39	予定なし	4,252	4,252	4,252	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	3,533	3,208	▲325	-	現状通り	-		経済局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0218	平成27年対象				
0226	世界貿易機関(WTO)分担金	H7	予定なし	1,069	1,069	1,069	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	949	958	9	-	現状通り	-		経済局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0219	平成27年対象				
0227	OECD国際エネルギー機関(IEA)分担金	S50	予定なし	453	453	453	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	378	378	-	-	現状通り	-		経済局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0220	平成27年対象				
0228	ASEAN貿易投資観光促進センター拠出金	S56	予定なし	204	204	204	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	204	204	-	-	現状通り	-	アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0221	平成27年対象					
0229	エネルギー憲章条約(ECT)分担金	H8	予定なし	130	130	130	点検対象外	現状通り	エネルギー供給を海外に依存する我が国にとってエネルギーの安定供給を確保・促進させることにつながる本件分担金は有意義。他方で、本件分担金の適切な利用のために、事務局が事業計画等を策定する際に、我が国が改善案を提案し、今後の予算案及び事業計画案に反映させるようにするなどPDC Aサイクルが確保されるようにすべき。	110	110	-	-	現状通り	-		経済局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0222					
0230	日中韓協力事務局拠出金	H23	予定なし	171	171	139	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	204	208	4	-	現状通り	-		アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0223	平成27年対象				
0231	アジア太平洋経済協力(APEC)拠出金	H5	予定なし	54	54	54	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	48	48	-	-	現状通り	-		経済局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0224	平成27年対象				
0232	国際再生可能エネルギー機関(IRENA)分担金	H22	予定なし	27	27	26	点検対象外	現状通り	再生可能エネルギーの普及が持続可能な利用促進は、地球温暖化が進む中、人類にとって極めて重要であり、本件分担金の必要性は論を待たない。また、分担金の適切な利用のために、我が国は決算書及び年次報告書を検証し、理事会などで我事業効率化のための必要な提言を行うなど分担金の支出後のフォローアップが行われるなどPDC Aサイクルが確保されており問題ない。	28	29	1	-	現状通り	-		経済局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0225					
0233	国際穀物理事会(IGC)分担金	H7	予定なし	26	26	25	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	22	20	▲2	-	現状通り	-		経済局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0226					
0234	北大西洋条約機構(NATO)信託基金拠出金	H19	予定なし	7	7	7	点検対象外	現状通り	我が国単独では支援困難である分野において、この分野で実績及び経験を有するNATOと関係国と連携することを通じて一定の貢献を行い、もって世界の平和と安定に寄与することは、我が国・国民の安全確保に資するもので有意義であると考えられる。各事業実施後は、実施数値のみならず、実施者の理解、能力を実際に高めることができたかをフォローアップ検証することが重要。	7	7	0	-	現状通り	-		欧州局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0227	「新しい日本のための優先課題推進枠」700万円				
0235	国際エネルギー・フォーラム事務局(IEF)拠出金	H15	予定なし	12	12	11	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	11	11	-	-	現状通り	-		経済局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0228	平成27年対象				
0236	太平洋経済協力会議(PECC)拠出金	S63	予定なし	10	10	10	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	9	9	-	-	現状通り	-		経済局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0229	平成27年対象				
0237	アジア欧州財団(ASEF: ASIA-EUROPE FOUNDATION)拠出金	H9	予定なし	7	7	7	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	7	6	▲1	-	現状通り	-		欧州局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0230					
0238	国際民間航空機関拠出金	H18	予定なし	5	5	4	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	5	5	-	-	現状通り	-		領事局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0231					
0239	ASEAN貿易投資観光促進センター拠出金(任意拠出金)	S56	予定なし	88	88	88	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	88	88	-	-	現状通り	-		アジア大洋州局・南部アジア部	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0232	平成28年度対象				
0240	日・経済協力開発機構協力拠出金	S60	予定なし	55	55	55	点検対象外	現状通り	本件拠出金は、我が国が関心を有するOECDの主要プロジェクトへの支援やOECDの広範等の事業に拠出されており、国際的な経済秩序を形成する上で、大きく貢献しているといえ継続する意義がある。他方で、本件拠出金を効率的に執行されているかについては、モニタリングを行い、PDC Aサイクルの確保に努めるべき。	55	61	6	-	現状通り	-		経済局	一般会計	「国連分給金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた取組及び社会分野に係る国際機関に必要経費	0233	「新しい日本のための優先課題推進枠」610万円				

様式1

別添3

(単位: 百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額	平成30年度要求額	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセスを含む)※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金			
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容												
																								執行可能額	執行額	
0241	アジア太平洋経済協力拠出金(TILF基金)	H9	予定なし	10	10	10	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	9	9	-	-	現状通り	引き続き適正な執行管理に努めることとする。		経済局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	0234						
0242	世界貿易機関(WTO)事務局拠出金	H7	予定なし	28	28	28	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	26	27	1	-	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な事業実施に必要な経費を要する。		経済局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球・社会分野に係る国際貢献に必要な経費」	0235	平成28年度対象					
0243	日韓産業技術協力共同事業体拠出金	H5	予定なし	20	20	20	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	19	19	-	-	現状通り	削減等については引き続き努め、効率的で効果的な執行管理を行う。		アジア大洋州局・南アジア部	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球・社会分野に係る国際貢献に必要な経費」	0236						
0244	国際貿易センター(ITC)拠出金	H7	予定なし	101	101	101	点検対象外	現状通り	当初予算は例年500万円程度の所、28年度に9500万円の補正予算がつき、中東・アフリカにおける人道・テロ対策・社会安定化支援に充てられた。これらの事業の成果実績・活動実績は調査中であるが、可能な限り迅速に評価がなされることを望ましい。	6	6	-	-	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、補正予算事業の成果実績・活動実績についても可能な限り迅速な評価を行い、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な事業実施に必要な経費を要する。		経済局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球・社会分野に係る国際貢献に必要な経費」	0238						
0245	APECビジネス諮問委員会(ABAC)拠出金	H14	予定なし	5	5	5	点検対象外	現状通り	ABAC国際事務局における邦人職員の数値目標を設定することは、同事務局の特殊性に鑑み困難であると考え、「事業の有効性」については、日本の主張が影響力を増大しているかについて、国内のステークホルダーの見解も聴取しつつ、検証することが求められる。	5	5	-	-	現状通り	引き続き適正な執行管理に努めることとする。また、今後ステークホルダーの意見を聴取しつつ、我が国の提言の影響力等につき検証することとしたい。		経済局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球・社会分野に係る国際貢献に必要な経費」	0239						
0246	アジア欧州財団(ASEF: ASIA-EUROPE FOUNDATION)拠出金	H9	予定なし	2	2	2	点検対象外	現状通り	国際機関への分担金であり、特に問題はないと考えるが、「事業の有効性」との関連で、日本の主張が影響力を増大しているかについて検証することが求められる。	2	2	-	-	現状通り	我が国は、運営経費の上振れを抑えるため、執行委員会や理事会を通じ、ASEF事務局に対し、主要財政貢献国と協調しつつ効果的かつ効率的な運用に努めるよう連携して、引き続き適正な執行管理に努める。		欧州局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球・社会分野に係る国際貢献に必要な経費」	0240						
0247	中東淡水化研究センター基金(MEDRC)	H8	予定なし	3	3	3	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	3	3	-	-	現状通り	-		中東アフリカ局・アフリカ部	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球・社会分野に係る国際貢献に必要な経費」	0241	平成28年度対象					
0248	ロスアンデス大学への拠出金	H28	H31	132	132	132	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。		中南米局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	新規	前年度新規					
施策名: VII-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献																										
0249	国際連合開発計画(UNDP)拠出金(パートナーシップ基金)	H15	予定なし	6,740	6,740	6,740	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価A)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	215	241	26	-	現状通り	国際機関に対する評価の結果も踏まえ、拠出金がより一層効果的に活用されるよう、政策対話等を通じて引き続き適正な執行管理に取り組むこととする。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	0243	平成27年対象					
0250	国際連合教育科学文化機関(UNESCO)分担金	S27	予定なし	3,775	3,775	3,775	点検対象外	現状通り	分担金の支払を保留せざるを得ない状況も生じているが、加盟国の義務的分担金である以上、対応にも限界がある。現状においては、ユネスコにおける我が国の存在感をいかに高めていくのが重要であろう。	3,417	3,451	34	-	現状通り	所見を踏まえ、ユネスコ事務局を通じて我が国の分担金が効果的・効率的に活用された。		外務報道官・広報文化組織	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	0244						
0251	オゾン層保護基金拠出金	H3	予定なし	2,627	2,627	2,627	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	2,761	3,952	1,191	-	現状通り	拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き働きかけを行っていく。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	0245	平成26年対象					
0252	国際連合工業開発機関(UNIDO)分担金	S62	予定なし	1,713	1,713	1,713	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	1,394	1,303	▲91	-	現状通り	国際機関に対する評価の結果も踏まえ、分担金がより一層効果的に活用されるよう、政策対話等を通じて引き続き適正な執行管理に取り組むこととする。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	0246	平成27年対象					
0253	アジア生産性機構(APO)分担金	S36	予定なし	736	736	736	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価C)も踏まえて、分担金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	626	637	11	-	執行等改善	分担金は加盟各国のGNIの規模に基づき2年ごとに自動的に金額が決定されることになっており減額を求めるとは困難であるが、分担金が効果的・効果的に活用されるようにAPOに対して働きかけを行っている。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	0247						
0254	国際移住機関(IOM)分担金	H6	予定なし	677	677	677	点検対象外	現状通り	国際機関への分担金であり、特に問題はないと考えるが、「事業の有効性」との関連で、日本人職員の増加が課題である。また、日本の主張がIOMにおいて影響力を増大しているかを検証することが求められる。	598	603	5	-	現状通り	国際機関評価の結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	0248						
0255	気候変動枠組条約拠出金	H5	予定なし	266	266	266	公開プロセス対象事業	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。また、平成28年公開プロセスでの外部有識者のご指摘を踏まえ、所要の対応を行う。	218	229	11	-	執行等改善	公開プロセス対象事業	H29公開プロセス対象案件	国際協力局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	0249	平成26年対象					
0256	生物多様性条約拠出金	H5	予定なし	206	206	206	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	199	172	▲27	-	現状通り	拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き働きかけを行っていく。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	0250	平成26年対象					
0257	気候変動枠組条約(京都議定書)拠出金	H17	予定なし	143	143	143	点検対象外	現状通り	事務局の予算について適切か否かを精査するとともに、柔軟性も持たせる形で予算交渉を行っている。今後UNFCCC事務局が気候変動問題の国際的な取組を下さできるように、その事業・活動を一層精査していく。	118	124	6	-	執行等改善			国際協力局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	0251	平成26年対象					
0258	国際熱帯木材機関(ITTO)分担金	S59	予定なし	108	108	99	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	91	104	13	-	現状通り	分担金の適正かつより一層の効果的な活用に向け、ホスト国として事務局と連携するとともに、年一回開催される国際熱帯木材理事会の場などにおいて引き続き働きかけを行っていく。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	0252	平成26年対象					
0259	砂漠化対処条約拠出金	H7	予定なし	111	111	111	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価C)も踏まえて、拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	100	100	-	-	現状通り	拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	0253	平成26年対象					
0260	バーゼル条約拠出金	H5	予定なし	78	78	78	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価C)も踏まえて、拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	69	65	▲4	-	執行等改善	締約国会議等の機会を通じて条約の運営状況を精査し、拠出金をより一層効果的・効率的に活用できる事業計画や予算の策定を求めていく。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	0254	平成26年対象					
0261	野生動物取引規制条約信託基金(CITES)拠出金	S55	予定なし	80	80	78	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	64	65	1	-	現状通り	拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き注視しつつ、議論に参画していく。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分金其他種費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際貢献に必要な経費」	0255	平成26年対象					

様式1

別添3

(単位: 百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額	平成30年度要求額	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	平成28年度レシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む)※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金		
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容											
																								執行可能額	執行額
0262	水鳥湿地保全条約拠出金	H2	予定なし	67	67	67	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	53	53	-	-	執行等改善	本条約事務局は、今年に入ってから、新事務局長の下、抜本的な組織改組に乗り組み、その結果、運営状況は大きく改善してきている。第2の拠出国である我が国は、ガバナンス改善に寄与できるよう、業務促進作業部会の主要メンバーとして条約の運営の意思決定に引き続き関与し、また、2018年から当該機関の運営予算が効率的なものとなるように議論に一層参画するため、本条約財政小委員会の正式メンバー参加を検討していく。	-	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0256	平成26年対象				
0263	オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書拠出金	H2	予定なし	55	55	55	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	61	79	18	-	現状通り	拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き働きかけを行っていく。	-	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0257	平成26年対象				
0264	国際自然保護連合(IUCN)拠出金	H7	予定なし	62	62	62	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	55	56	1	-	執行等改善	IUCN事務局は、理事会及び総会において財政に係るチェックを受けるが、その際、我が国は、効率的かつ効果的な運営がなされるようより一層意思決定に関与していく所存。	-	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0258	平成26年対象				
0265	ストックホルム条約(POP条約)拠出金	H18	予定なし	51	51	51	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	46	42	▲4	-	執行等改善	締約国会議等の機会を通じて条約の運営状況を精査し、拠出金をより一層効果的・効率的に活用できる事業計画や予算の策定を求めていく。	-	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0259	平成26年対象				
0266	世界遺産基金(WHF)分担金	H5	予定なし	38	38	38	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	35	35	-	-	現状通り	所見を踏まえ、拠出金がより効果的に活用されるために、ユネスコ事務局とより連携を深めていく。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0260	平成27年対象				
0267	無形文化遺産基金分担金	H18	予定なし	38	38	38	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、分担金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	35	35	-	-	現状通り	所見を踏まえ、拠出金がより効果的に活用されるために、ユネスコ事務局とより連携を深めていく。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0261	平成27年対象				
0268	生物多様性条約カルタヘナ議定書拠出金	H17	予定なし	44	44	44	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	42	42	-	-	現状通り	主要拠出国として、拠出金が効果的に活用され、議定書の目的に沿った取組を推進するため予算の規模・使途が適切で一層効果が高まるものとなるよう、締約国会合の場などで引き続き働きかけていく。	-	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0262	平成26年対象				
0269	北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)拠出金	H8	予定なし	33	33	33	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	30	31	1	-	現状通り	効率的な事業実施及び拠出金のより一層の効果的・効率的な活用に向け、事務局における適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	-	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0263	平成26年対象				
0270	ロッテルダム条約(PIC条約)拠出金	H17	予定なし	34	34	34	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、分担金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	32	35	3	-	執行等改善	締約国会議等の機会を通じて条約の運営状況を精査し、拠出金をより一層効果的・効率的に活用できる事業計画や予算の策定を求めていく。	-	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0264	平成26年対象				
0271	オゾン層の保護のためのウィーン条約拠出金	H2	予定なし	8	8	8	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	7	9	2	-	現状通り	拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き働きかけを行っていく。	-	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0265	平成26年対象				
0272	南極条約拠出金	H16	予定なし	2	2	2	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	2	2	-	-	現状通り	拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き働きかけを行っていく。	-	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0266	平成26年対象				
0273	コロンボ計画分担金	S31	予定なし	2	2	2	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、分担金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	2	2	-	-	執行等改善	事務局に対し、同額予算でより多数の有効なプロジェクトが実施できるよう促していくとともに、適切に経費削減が図られるよう、各意思決定の場において強く働きかける。	-	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0267					
0274	国際連合難民高等弁務官事務所(UNHCR)拠出金	S42	予定なし	15,036	15,036	15,036	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価A)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。また、効率的な事業の実施を求めている。	4,196	4,616	420	-	現状通り	拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。また、効率的な事業の実施を求めている。	「新しい日本のための優先課題推進枠」4,616百万円	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0268	平成27年対象				
0275	国際連合児童基金(UNICEF)拠出金	S27	予定なし	12,087	12,087	12,087	点検対象外	現状通り	日本人職員の増加が1つの課題である。また、日本の主張がUNICEFにおいて影響力を増大しているかを検証することが求められる。さらに支出額が相対的に大きいことと鑑み、日本の支援であることを対外的により「見える」形で示すことが納税者の理解を得る上でもより望ましい。	2,092	2,343	251	-	現状通り	国際機関に対する評価の結果も踏まえ、拠出金がより一層効果的に活用されるよう、政策協議等を通じて引き続き適正な執行管理に取り組みすることとする。特に、日本人職員の増加及びビジョンの強化等にかかる指摘については、UNICEF側とも協議しつつ、実現に向け一層努力していく。	「新しい日本のための優先課題推進枠」2,343百万円	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0269					
0276	国際連合世界食糧計画(WFP)拠出金	S38	予定なし	10,805	10,805	10,805	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価A)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	606	679	73	-	現状通り	国際機関評価結果を踏まえ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」679百万円	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0270	平成28年度対象				
0277	世界エイズ・結核・マラリア対策基金拠出金	H13	予定なし	32,500	32,500	32,500	点検対象外	事業内容の一部改善	日本人職員の増加が1つの課題である。また、日本の主張がグローバル・ファンドにおいて影響力を増大しているかを検証することが求められる。さらに支出額が相対的に大きいことと鑑み、日本の支援であることを対外的により「見える」形で示すことが納税者の理解を得る上でもより望ましい。	4,675	3,450	▲1,225	-	年度内に改善を検討	外部有識者のご指摘も踏まえ必要な対応を行っている。他、拠出金が効果的に活用されるよう、理事会での発言などを通じて、引き続き適正な執行管理に努めていく。	「新しい日本のための優先課題推進枠」3,450百万円	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0271					
0278	国際連合開発計画(UNDP)拠出金(コア・ファンド)	S41	予定なし	7,019	7,019	7,019	点検対象外	現状通り	日本人職員の増加が1つの課題である。また、日本の主張がコア・ファンドにおいて影響力を増大しているかを検証することが求められる。さらに支出額が相対的に大きいことと鑑み、日本の支援であることを対外的により「見える」形で示すことが納税者の理解を得る上でもより望ましい。	7,032	7,876	844	-	現状通り	国際機関に対する評価の結果も踏まえ、拠出金がより一層効果的に活用されるよう、政策協議等を通じて引き続き適正な執行管理に取り組みすることとする。特に、日本人職員の増加や適正な執行管理に取り組むこととする。また、日本の支援をより「見える形」とするよう働きかけることとする。	「新しい日本のための優先課題推進枠」7,876百万円	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0272					
0279	赤十字国際委員会(ICRC)拠出金	S35	予定なし	4,236	4,236	4,236	点検対象外	現状通り	日本人職員の増加が1つの課題である。また、日本の主張がICRCにおいて影響力を増大しているかを検証することが求められる。さらに支出額が相対的に大きいことと鑑み、日本の支援であることを対外的により「見える」形で示すことが納税者の理解を得る上でもより望ましい。	191	213	22	-	現状通り	国際機関評価(総合評価A)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。また、外部有識者のご指摘も踏まえ、必要な対応を行う。	「新しい日本のための優先課題推進枠」213百万円	国際協力局	一般会計	(注) 国際分金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0273					

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額 A	平成30年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む)※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金		
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容											
0280	国際連合人口基金(UNFPA)拠出金	S46	予定なし	3,775	3,775	3,775	国際連合人口基金(UNFPA)に対する任意の拠出金である。同拠出により、人間の安全保障の実現、SDGsの達成に貢献することが期待できることから、支出の妥当性は高いと認められる。 平成26年度に実施された行政改革推進会議「秋のレビュー」公開プロセスの指摘は国際機関への拠出金全般についての指摘であり、本拠出金についても行政事業レビュー等を通じた拠出の妥当性についての論理的な説明、及び国際機関に対する評価に加え、プロジェクトごとの成果及びこれに対する評価の公表を通じたPDCAサイクルの強化が求められる。 この点、本拠出は、プロジェクトの内容や成果目標等を公表するとともに、実施後には成果目標の達成状況を評価・公表しており、またPDCAサイクルの確保に努めており評価できる。今後も着実な評価の実施及び国民へのわかりやすい公表の実施が望まれる。 なお、本レビューシートでは、引き続き費用対効果の高い事業を目指すとしている。この点、リプロダクティブサービスを受受した若者1人当たり、若者へのリプロダクティブ・ヘルズ支援額を掲載しているが、2015年(平成27年)は実績確認中、2016年(平成28年)実績は集計中としている。PDCAサイクルをタイムリに機能させるために、今後、集計作業を急ぐ必要がある。	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。また、外部有識者のご指摘を踏まえ、必要な対応を行う。	2,236	2,322	86	-	現状通り	ご指摘も踏まえ、国際機関評価の結果も踏まえ、拠出金のより効果的な活用に向け、UNFPA事務局との協議を継続・強化する。また、我が国がリード国を務める国際的な機関評価(MOPAN)の枠組み等も活用し、組織運営の効率化を働き掛けていく。更に、ご指摘を受け、2015年、2016年の単位当たりコストを追記した。	「新しい日本のための優先課題推進枠」2,322百万円	国際協力局	一般会計		0274					
0281	地雷対策支援信託基金(UNMAS)拠出金	H8	予定なし	1,424	1,424	1,424	国際連合地雷対策支援信託基金(UNMAS)に対する任意の拠出金である。同拠出により、地雷除去、地雷の被害の予防及び被害者の支援を行い、人間の安全保障の実現という我が国の重要外交課題の達成が期待できることから、支出の妥当性は高いと認められる。 平成26年度に実施された行政改革推進会議「秋のレビュー」公開プロセスの指摘は国際機関への拠出金全般についての指摘であり、本拠出金についても行政事業レビュー等を通じた拠出の妥当性についての論理的な説明、及び国際機関に対する評価に加え、プロジェクトごとの成果及びこれに対する評価の公表を通じたPDCAサイクルの強化が求められる。 この点、本拠出は、プロジェクトの内容や成果目標等を公表するとともに、実施後には成果目標の達成状況を評価・公表しており、またPDCAサイクルの確保に努めており評価できる。今後も着実な評価の実施及び国民へのわかりやすい公表の実施が望まれる。 なお、活動実績において地雷除去面積が増加傾向にあり、拠出の有効性の面でも、拠出額と比較した効率性(費用対効果)の面でも評価ができる。	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	10	11	1	-	現状通り	国際機関評価の結果も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」11百万円	国際協力局	一般会計		0275					
0282	国際連合パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)拠出金	S28	予定なし	3,595	3,595	3,595	国際連合パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)に対する任意の拠出金である。同拠出により、主要な国際問題の一つである中東和平問題について、和平に向けて前進できるような環境作りのために国際社会の一員として貢献することが期待できることから、支出の妥当性は極めて高いと認められる。 平成26年度に実施された行政改革推進会議「秋のレビュー」公開プロセスの指摘は国際機関への拠出金全般についての指摘であり、本拠出金についても行政事業レビュー等を通じた拠出の妥当性についての論理的な説明、及び国際機関に対する評価に加え、プロジェクトごとの成果及びこれに対する評価の公表を通じたPDCAサイクルの強化が求められる。 この点、本拠出は、プロジェクトの内容や成果目標等を公表するとともに、実施後には成果目標の達成状況を評価・公表しており、またPDCAサイクルの確保に努めており評価できる。今後も着実な評価の実施及び国民へのわかりやすい公表の実施が望まれる。 なお、事業の効率性の指標である単位当たりコストの計算において、レビューシートでは(機関総支出/UNRWAから支援を受けたパレスチナ難民数)で計算している。UNRWA機関全体の効率性の判断においては有効な指標であるが、レビューシートの目的は我が国の拠出及び拠出額の妥当性であり、しかも拠出額は補正予算も含めると毎年度30億円を超えることから、実績単位当たり拠出額又は実績単位当たり拠出額の効率性の計算が必要と考える。 また、本拠出の多くを占める補正予算における各事業においては、現況最終報告作成中又は事業実施中となっている。事業の定性的な評価を行うためにも、またPDCAサイクルの中で今後の拠出の展開に繋げるためにも、適切・適時なフォローアップが必要である。	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。また、外部有識者のご指摘を踏まえ、所要の対応を行う。	190	198	8	-	執行等改善	拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。また、外部有識者のご指摘を踏まえ、レビューシートの事業の効率性の指標である単位当たりコストの計算方法を、機関総支出/UNRWAから支援を受けたパレスチナ難民数から、日本の拠出額/日本の拠出を活用して算出したパレスチナ難民数の計算に訂正した。さらに、レビューシートの補正予算における各事業のフォローアップについては、UNRWAからの補正予算事業の報告書提出を受けて、一部の成果実績を加筆した。引き続きフォローアップに努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」198百万円	国際協力局	一般会計		0276					
0283	国際農業研究協議グループ(CGIAR)拠出金	S46	予定なし	196	196	196	国際農業研究協議グループ(CGIAR)に対する任意の拠出金である。同拠出により、途上国の経済発展・福祉向上のための農業(林業、水産業を含む)研究を実施することを通じて、開発途上国における食料増産、生産性改善が期待できることから、支出の妥当性は高いと認められる。 平成26年度に実施された行政改革推進会議「秋のレビュー」公開プロセスの指摘は国際機関への拠出金全般についての指摘であり、本拠出金についても行政事業レビュー等を通じた拠出の妥当性についての論理的な説明、及び国際機関に対する評価に加え、プロジェクトごとの成果及びこれに対する評価の公表を通じたPDCAサイクルの強化が求められる。 この点、本拠出は、プロジェクトの内容や成果目標等を公表するとともに、実施後には成果目標の達成状況を評価・公表しており、またPDCAサイクルの確保に努めており評価できる。今後も着実な評価の実施及び国民へのわかりやすい公表の実施が望まれる。 事業の効率性の指標である単位当たりコストの計算において、レビューシートでは(CGIAR事業予算額/購読論文数)(CGIARジェーンバンク関係事業予算/CGIARが経営・管理している遺伝資源数)で計算している。CGIAR機関全体又はジェーンバンク関係事業予算の効率性の判断においては有効な指標であるが、レビューシートの目的は我が国の拠出及び拠出額の妥当性であることから、実績単位当たり拠出額又は実績単位当たり拠出額での効率性の計算も必要と考える。	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。また、外部有識者のご指摘を踏まえ、所要の対応を行う。	203	211	8	-	現状通り	国際機関に対する評価の結果も踏まえ、拠出金がより一層効果的に活用されるよう、政策対話等を通じて引き続き適正な執行管理に取り組みこととする。	「新しい日本のための優先課題推進枠」211百万円	国際協力局	一般会計		0277					

様式1

別添3

(単位: 百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額	平成30年度要求額	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む)※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金		
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容											
								現状通り																	
0284	国際家族計画連盟(IPPF)拠出金	S44	予定なし	1,067	1,067	1,067	国際家族計画連盟(IPPF)に対する任意の拠出金である。IPPFは持続可能な開発目標(SDGs)の達成にとって重要な活動を実施しており、同拠出により日本が重視する政策の実施を図ることが期待できることから、支出の妥当性は高いと認められる。 平成26年度に実施された行政改革推進会議「秋のレビュー」公開プロセスの指摘は国際機関への拠出全般についての指摘であり、本拠出についても行政事業レビュー等を通じた拠出の妥当性についての論理的な説明、及び国際機関に対する評価に加え、プロジェクトごとの成果及びこれに対する評価の公表を通じたPDCAサイクルの強化が求められる。 この点、本拠出は、プロジェクトの内容や成果目標等を公表するとともに、実施後には成果目標の達成状況を評価・公表しており、またPDCAサイクルの確保に努めており評価できる。今後も着実な評価の実施及び国民へのわかりやすい公表の実施が望まれる。 事業の効率性の指標である単位当たりコストの計算において、レビューシートでは「IPPF総支出/性と生殖の健康サービス提供件数」で計算している。IPPF機関全体の効率性の判断においては有効な指標であるが、レビューシートの目的は拠出及び拠出額の妥当性であることから、実績単位当たり拠出額又は単位実績当り拠出額での効率性の計算も必要と考える。	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。また、外部有識者のご指摘を踏まえ、必要対応を行う。	853	886	33	-	現状通り	ご指摘を踏まえ、今後もIPPFの事業の着実な評価・公表、及び拠出金の適正な執行管理・フォローを実施していく。また、単位当たりコストについては、日本の拠出額を用いて計算した。	「新しい日本のための優先課題推進枠」886百万円	国際協力局	一般会計	「(注) 国際分留金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0278					
0285	人間の安全保障基金拠出金	H12	予定なし	852	852	852	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	781	811	30	-	現状通り	国際機関に対する評価の結果も踏まえ、拠出金により一層効果的に活用されるよう、政策対話等を通じて引き続き適正な執行管理に取り組むこととする。	「新しい日本のための優先課題推進枠」811百万円	国際協力局	一般会計	「(注) 国際分留金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0279	平成27年対象				
0286	GAVIワクチンアライアンス拠出金	H23	予定なし	2,300	2,300	2,300	GAVIワクチンアライアンスに対する任意の拠出金である。GAVIワクチンアライアンスは、予防接種率を向上させることにより、子どもたちの命と人々の健康を守ることを目的としており、同拠出により日本が重視する政策の実施を図ることが期待できることから、支出の妥当性は高いと認められる。 平成26年度に実施された行政改革推進会議「秋のレビュー」公開プロセスの指摘は国際機関への拠出全般についての指摘であり、本拠出についても行政事業レビュー等を通じた拠出の妥当性についての論理的な説明、及び国際機関に対する評価に加え、プロジェクトごとの成果及びこれに対する評価の公表を通じたPDCAサイクルの強化が求められる。 この点、本拠出は、プロジェクトの内容や成果目標等を公表するとともに、実施後には成果目標の達成状況を評価・公表しており、またPDCAサイクルの確保に努めており評価できる。今後も着実な評価の実施及び国民へのわかりやすい公表の実施が望まれる。 事業の効率性の指標である単位当たりコストの計算において、レビューシートでは「総プログラム支出額/予防注射を受けた人数」で計算している。GAVIワクチンアライアンス全体の効率性の判断においては有効な指標であるが、レビューシートの目的は拠出及び拠出額の妥当性であることから、実績単位当たり拠出額又は単位実績当り拠出額での効率性の計算も必要と考える。 また、拠出額の多くを占める補正予算に関する事業については、平成27年度、平成28年度ともに事業実施中であることから、今後も引き続きフォローアップが求められる。	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。外部有識者のご指摘を踏まえ、必要対応を行う。	20	21	1	-	現状通り	ご指摘を踏まえ、今後もGaviの事業の着実な評価・公表、及び補正を含めた拠出金の適正な執行管理・フォローを実施していく。また、単位当たりコストについては、日本の拠出額を用いて計算した。	「新しい日本のための優先課題推進枠」21百万円	国際協力局	一般会計	「(注) 国際分留金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0280					
0287	国際連合人間居住財団(HABITAT)拠出金	S59	予定なし	1,418	1,418	1,418	国際連合人間居住財団(UN-HABITAT)に対する任意の拠出金である。UN-HABITAT(国連人間居住計画)は、人口増大と共に深刻化している都市化及び居住問題(スラム対策等)等の解決に取り組むことを目的としており、同拠出により日本が重視する政策の実施を図ることが期待できることから、支出の妥当性は高いと認められる。 平成26年度に実施された行政改革推進会議「秋のレビュー」公開プロセスの指摘は国際機関への拠出全般についての指摘であり、本拠出についても行政事業レビュー等を通じた拠出の妥当性についての論理的な説明、及び国際機関に対する評価に加え、プロジェクトごとの成果及びこれに対する評価の公表を通じたPDCAサイクルの強化が求められる。 この点、本拠出は、プロジェクトの内容や成果目標等を公表するとともに、実施後には成果目標の達成状況を評価・公表しており、またPDCAサイクルの確保に努めており評価できる。今後も着実な評価の実施及び国民へのわかりやすい公表の実施が望まれる。 本拠出の多くを占める補正予算における各事業については、現在事業実施中となっている。事業の定量的な評価を行うためにも、またPDCAサイクルの中で今後の拠出の展開に繋げるためにも、今後適切なフォローアップが必要である。	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	10	10	0	-	現状通り	国際機関に対する評価の結果も踏まえ、拠出金により一層効果的に活用されるよう、政策対話等を通じて引き続き適正な執行管理に取り組むこととする。	「新しい日本のための優先課題推進枠」10百万円	国際協力局	一般会計	「(注) 国際分留金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0281					
0288	国際連合人道問題調整事務所(UNOCHA)拠出金	S53	予定なし	731	731	731	国際連合人道問題調整事務所(UNOCHA)に対する任意の拠出金である。人道支援活動の総合調整を行うUNOCHAに拠出することにより、効果的・効率的な人道支援の実現、我が国の推進する「人間の安全保障」の実現に貢献することが期待できることから、支出の妥当性は高いと認められる。 平成26年度に実施された行政改革推進会議「秋のレビュー」公開プロセスの指摘は国際機関への拠出全般についての指摘であり、本拠出についても行政事業レビュー等を通じた拠出の妥当性についての論理的な説明、及び国際機関に対する評価に加え、プロジェクトごとの成果及びこれに対する評価の公表を通じたPDCAサイクルの強化が求められる。 この点、本拠出は、プロジェクトの内容や成果目標等を公表するとともに、実施後には成果目標の達成状況を評価・公表しており、またPDCAサイクルの確保に努めており評価できる。今後も着実な評価の実施及び国民へのわかりやすい公表の実施が望まれる。 現在、邦人職員幹部はいないが、目標値を1としていることは適切である。今後、邦人職員幹部が誕生し平成37年には2名以上となるよう努めることが望まれる。	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	129	134	5	-	現状通り	・今後も引き続き着実に評価を実施するとともに、国民へのわかりやすい公表に努める。また、邦人職員が幹部ポストを得られるよう、引き続き関係機関等と協力を行う。 ・国際機関評価結果を踏まえ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」134百万円	国際協力局	一般会計	「(注) 国際分留金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0282					
0289	初等教育関係(GPE)拠出金	H19	予定なし	231	231	231	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	115	119	4	-	現状通り	国際機関に対する評価の結果も踏まえ、拠出金により一層効果的に活用されるよう、政策対話等を通じて引き続き適正な執行管理に取り組むこととする。	「新しい日本のための優先課題推進枠」119百万円	国際協力局	一般会計	「(注) 国際分留金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0283					
0290	中央緊急対応基金(CERF)拠出金	H20	予定なし	154	154	154	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	154	160	6	-	現状通り	国際機関評価結果を踏まえ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」160百万円	国際協力局	一般会計	「(注) 国際分留金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0284					
0291	国連大学拠出金(通常拠出)	S49	予定なし	166	166	166	国連大学自体における日本人職員の数と割合の増加が1つの課題である。国連大学の一層の利用・活性化と国内諸機関との一層の連携が求められる。	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価A)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	173	194	21	-	現状通り	引き続き適正な執行管理に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」194百万円	外務報道官・広報文化組織	一般会計	「(注) 国際分留金其他経費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0285					

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額	平成30年度要求額	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む)※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金		
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容											
					A	B																			
0292	文化遺産保存日本信託基金拠出金	H元	予定なし	125	125	125	文化遺産保護に係る技術を持つ日本専門家の知見を活用しつつ、文化遺産の保護・修復事業等を実施する意義が高いが、これまでの拠出実績及びユネスコから提出される事業計画に基づき拠出額を算定しており、拠出額が適正な規模なのかどうかについては十分に検討していく必要がある。 平成28年度の拠出額(125百万円・USD1,137,872)の用途は次のとおりだが、このような情報もレビューシートで開示しておくことが望ましい。 1. アンコール遺跡保存修復事業(カンボジア)USD 500,000 2. ルンビニ遺跡保存修復事業(ネパール)USD 100,000 3. パーミヤン遺跡保存修復事業(アフガニスタン)USD 150,000 4. シルクロード遺跡ドキュメンテーション支援事業USD 100,000 5. 世界遺産ドキュメンテーション支援事業USD 200,000 6. ネパール遺跡の震災後の復旧・復興事業USD 87,872	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	125	-	▲125	▲125	廃止	所見を踏まえ、より柔軟な資金配分や分野をまたぐ事業にも有機的な対応を可能とし、拠出金の効果的・効率的な活用を強化するために、同信託基金は、無形文化遺産保護日本信託基金及び人的資源開発日本信託基金とともに、「平和の啓基金」に一本化されることとなった。	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0286						
0293	国際連合地域開発センター(UNCRD)拠出金	S46	予定なし	100	100	100	国際連合地域開発センター(UNCRD)に対する任意の拠出金である。我が国が重視する環境に配慮した地域開発の観点から事業を展開しており、支出の妥当性は高いと認められる。 平成26年度に実施された行政改革推進会議「秋のレビュー」公開プロセスの指摘は国際機関への拠出金全般についての指摘であり、本拠出金についても行政事業レビュー等を通じた拠出の妥当性についての論理的な説明、及び国際機関に対する評価に加え、プロジェクトごとの成果及びこれに対する評価の公表を通じてPDCAサイクルの強化が求められる。 この点、本拠出は、プロジェクトの内容や成果目標等を公表するとともに、実施後には成果目標の達成状況を評価・公表しており、またPDCAサイクルの確保に努めており評価できる。今後、引き続き国際機関の実施及び国民へのわかりやすい公表の実施が望まれる。 また、効率性の指標としての(研修・セミナー実績額/研修・セミナー開催数)が年々悪化している。研修・セミナーが効率的に実施されていない理由を確認する必要がある。	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	90	92	2	-	現状通り	国際機関に対する評価の結果も踏まえ、拠出金がより一層効果的に活用されるよう、政策対話等を通じて引き続き適正な執行管理に取り組みこととする。	「新しい日本のための優先課題推進枠」92百万円	国際協力局	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0287					
0294	国際熱帯木材機関(ITTO)拠出金	S62	予定なし	118	118	0	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえ、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	今後、拠出を再開する場合には、プロジェクト運営委員会等を通じて当該拠出による案件の実施状況の把握に努める。	国際協力局	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0288	平成26年対象					
0295	国際熱帯木材機関・生物多様性条約共同プロジェクト拠出金	H23	H28	108	108	0	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえ、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	今後、拠出を再開する場合には、プロジェクト運営委員会等を通じて当該拠出による案件の実施状況の把握に努める。	国際協力局	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0289						
0296	国際連合環境計画(UNEP)拠出金	S48	予定なし	118	118	118	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	106	110	4	-	現状通り	拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き働きかけを行っていく。	「新しい日本のための優先課題推進枠」110百万円	国際協力局	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0290	平成26年対象				
0297	国際連合ボランティア計画拠出金(平和構築人材育成事業)	H21	予定なし	82	82	82	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	82	94	12	-	現状通り	拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」94百万円	総合外交政策局 軍縮不拡散・科学部	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0291	平成27年対象				
0298	国際連合開発計画(UNDP)拠出金(日本・パレスチナ開発基金)	S53	予定なし	68	68	68	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	68	78	10	-	現状通り	-	「新しい日本のための優先課題推進枠」78百万円	中東アフリカ局・アフリカ部	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0292	平成25年対象				
0299	国連環境計画(UNEP)国際環境技術センター(IETC)拠出金	H3	予定なし	57	57	57	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	28	30	2	-	現状通り	拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き働きかけを行っていく。	「新しい日本のための優先課題推進枠」30百万円	国際協力局	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0293	平成26年対象				
0300	国際連合開発計画(UNDP)拠出金(TICADプロセス推進支援)	H8	予定なし	194	194	194	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	108	121	13	-	現状通り	拠出金の一層の効果的活用のため、引き続き適正な執行管理に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」121百万円	中東アフリカ局・アフリカ部	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0294	平成25年対象				
0301	国際連合国際防災戦略事務局(ISDR)拠出金	H16	予定なし	252	252	252	国際機関への分給金であり、特に問題はないと考えるが、「事業の有効性」との関係で、日本人職員の増加が課題である。また、日本の主権がUNISDRにおいて影響力を増大しているかを検証することが求められる。	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。また、外部有識者のご指摘を踏まえ、必要な対応を行う。	476	533	57	-	現状通り	国際機関に対する評価の結果も踏まえ、拠出金がより一層効果的に活用されるよう、政策対話等を通じて引き続き適正な執行管理に取り組みこととする。日本人職員の増加にも努めることとする。	「新しい日本のための優先課題推進枠」533百万円	国際協力局	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0295					
0302	人的資源開発日本信託基金拠出金	H12	予定なし	39	39	39	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	51	-	▲51	▲51	廃止	0292、0305、本拠出金を合わせて新たに「平和の啓」として要求する予定。	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0296	平成27年対象					
0303	アジア生産性機構(APO)拠出金	S36	予定なし	29	29	29	点検対象外	事業内容の一部改善	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	24	21	▲3	-	執行等改善	拠出金をより一層効果的・効果的に活用するために昨年度比で300万円の減額要求とした。	「新しい日本のための優先課題推進枠」21百万円	国際協力局	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0297					
0304	国際連合ボランティア計画拠出金(日本UNV協力事業)	H6	予定なし	25	25	25	国際的なボランティアの動員及びボランティア活動の推進を通じて途上国の平和と開発への貢献を目的とするUNVに拠出する意義は高い。 UNVから提出された事業活動計画を踏まえ、適切と考えられる金額を拠出していることだが、拠出額が適正な規模なのかどうかについては十分に検討していく必要がある。また、平和構築・開発におけるグローバル人材育成事業やJICAにおける青年海外協力隊経験者の派遣との違い(目的、趣旨、活動内容等)も分かりやすく説明していく必要がある。	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。また、外部有識者のご指摘を踏まえ、必要な対応を行う。	20	21	1	-	現状通り	国際機関に対する評価の結果も踏まえ、拠出金がより一層効果的に活用されるよう、政策対話等を通じて引き続き適正な執行管理に取り組みこととする。	「新しい日本のための優先課題推進枠」21百万円	国際協力局	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0298					
0305	無形文化遺産保護日本信託基金拠出金	H5	予定なし	27	27	27	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	27	-	▲27	▲27	廃止	所見を踏まえ、より柔軟な資金配分や分野をまたぐ事業にも有機的な対応を可能とし、拠出金の効果的・効率的な活用を強化するために、同信託基金は、無形文化遺産保護日本信託基金及び人的資源開発日本信託基金とともに、「平和の啓基金」に一本化されることとなった。	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0299	平成27年対象					
0306	ハイレベル政治フォーラム拠出金	H13	予定なし	17	17	17	地球環境問題に対する我が国の積極的な取組を示すとともに、我が国の方針が効果的に反映されるよう努めるために拠出する意義は高い。 我が国にとって特に有益であると考えられる案件を複数選定し、適正と考えられる金額を拠出していることだが、拠出額が適正な規模なのかどうかについては十分に検討していく必要がある。	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価)も踏まえつつ、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	14	14	0	-	現状通り	具体的な拠出案件の選定及び拠出額の決定においては、その年度における我が国の重点事項及び国際社会のニーズなどを十分慮し、拠出の効果が大きくなるよう引き続き努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」14百万円	国際協力局	一般会計	(注) 国際分給金其他諸費(大事項) 国際機関を通じた地球規模の課題に取り組む国際機関に必要な経費	0300					

様式1

別添3

(単位: 百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額	平成30年度要求額	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金		
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容											
																								反映額	反映内容
0307	国際移住機関(IOM)拠出金(人身取引被害者の帰国支援事業)	H17	予定なし	14	14	14	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	23	24	1	-	現状通り	更新する業務の効率化や成果目標の達成を目指し、引き続き適正かつ効率的な事業実施に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」24百万円	総合外交政策局 軍縮不拡散・科学部	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0301	平成27年対象				
0308	経済協力開発機構・開発関連(DAC)拠出金	H7	予定なし	12	12	12	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	12	13	1	-	現状通り	引き続き適正な執行管理に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」13百万円	国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0302					
0309	国際開発教育・研究機関拠出金	S45	予定なし	12	12	12	点検対象外	現状通り	我が国とアジア地域の協力強化のためにAITを支援する意義は高いが、本拠出金で支援を行っている大学はAITのみであり、同校のみを支援対象としている理由より明確化する必要がある。リモートセンシング・地理情報システム学科(RS-GIS) 学位の奨学金に絞って拠出していることについても同様である。選択と集中を図っているとしているが、効果の認められる事業であるならば拠出の拡大も検討する必要がある。	12	12	0	-	現状通り	所見を踏まえ、これらの取組を含めて、引き続きAITに拠出する意義を高めていく。的確かつ効果的な拠出を行っていく。	「新しい日本のための優先課題推進枠」12百万円	国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0303					
0310	エスカップ基金(ESCAP)拠出金	S52	予定なし	100	100	100	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	3	4	1	-	現状通り	国際機関に対する評価の結果も踏まえ、拠出金がより一層効果的に活用されるよう、政策対話等を通じて引き続き適正な執行管理に取り組みすることとする。	「新しい日本のための優先課題推進枠」4百万円	国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0304					
0311	世界野菜研究開発センター(AVRDC)拠出金	S46	予定なし	1	1	1	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	1	1	-	-	現状通り	国際機関に対する評価の結果も踏まえ、拠出金がより一層効果的に活用されるよう、政策対話等を通じて引き続き適正な執行管理に取り組みすることとする。	「新しい日本のための優先課題推進枠」1百万円	国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0306					
0312	国際連合訓練調査研修所(UNITAR)拠出金	S40	予定なし	158	158	158	点検対象外	現状通り	国連・専門機関職員や開発途上の行政官等への訓練・研修を通じて、開発途上の地球規模の諸課題の解決に貢献することを目的とするUNITARに拠出する意義は高い。UNITARの事業活動計画等を踏まえ、適切と考えられる金額を拠出していることだが、拠出額が適正な規模なのかどうかについては十分に検討していく必要がある。また、現在進行中の案件については、今後、開示や成果を適時適切に開示していく必要がある。	46	51	5	-	現状通り	国際機関に対する評価の結果も踏まえ、拠出金がより一層効果的に活用されるよう、政策対話等を通じて引き続き適正な執行管理に取り組みすることとする。また、現在進行中の案件についても今後、成果を適切に開示していく。	「新しい日本のための優先課題推進枠」51百万円	国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0307					
0313	アフリカ地域機関拠出金	H8	予定なし	30	30	30	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	拠出金の効果的活用のため、引き続き適正な執行管理に努める。		中東アフリカ局・アフリカ部	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0308					
0314	国際復興開発銀行(IBRD)・国際開発協会(IDA)拠出金(ARTF)	H22	予定なし	1,468	1,468	1,468	点検対象外	現状通り	アフガニスタン政府の行政能力を強化するとともに、同国の地方・農村部における生計安定化及びガバナンス強化を図る意義は高い。世銀より提出されたプロポーザルを踏まえ、適切と考えられる金額を拠出していることだが、拠出額が適正な規模なのかどうかについては十分に検討していく必要がある。	0	-	-	-	現状通り	今後も、拠出金がより効果的・効率的に活用されるよう、ARTFに對した働きかけを行っていく。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0309					
0315	アジア開発銀行(ADB)拠出金(AITF)	H22	予定なし	0	0	0	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	今後も、拠出金がより効果的・効率的に活用されるよう、AITFに對した働きかけを行っていく。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0310					
0316	国際移住機関(IOM)拠出金	H6	予定なし	4,115	4,115	4,115	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0311					
0317	国際赤十字・赤新月社連盟(IFRC)拠出金	S63	予定なし	566	566	566	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0312					
0318	国際連合プロジェクト・サービス機関拠出金	H22	予定なし	2,439	2,439	2,439	点検対象外	終了予定	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断することとする。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0313					
0319	国連工業開発機関(UNIDO)拠出金	S62	予定なし	663	663	663	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断することとする。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0315					
0320	世界保健機関(WHO)拠出金	H28	H29	1,644	1,644	1,644	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	ご指摘を踏まえ、これまでの事業の成果を精査し、WHOへの拠出についてその適否及び規模を照らして検討する。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0316					
0321	国際機関ネットワーク(MOPAN)拠出金	H26	予定なし	15	15	15	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	13	13	-	-	現状通り	上記所見を踏まえ、今後も引き続き適正な執行管理に努める。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0317	平成27年対象				
0322	国際復興開発銀行・国際開発協会拠出金(世銀)	H26	H28	960	960	960	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り			中東アフリカ局・アフリカ部	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0318					
0323	アジアパシフィックアライアンス拠出金(APA)	H25	予定なし	100	100	100	点検対象外	現状通り	拠出先の国際機関に対する国際機関評価を実施しており、その結果(総合評価B)も踏まえて、拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	104	106	2	-	現状通り	事務局運営管理費、活動費等の支出内容につき、見次報告等を引き続き精査し、拠出金の効果的な活用を確保すべくAPADとの意思疎通を強化する。また、メンバー国拡大やメンバー国NGOの能力強化等、当初目標を達成できるように、引き続き進捗を管理し、働きかけを行っていく。	「新しい日本のための優先課題推進枠」106百万円	国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0320	平成28年度対象				
0324	生物多様性条約名古屋議定書拠出金	H27	予定なし	20	20	0	点検対象外	現状通り	拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	19	27	8	-	現状通り	今後は名古屋議定書の締約国として、拠出金がより効果的・効率的に活用されるよう働きかけを行っていく。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0321	平成28年度対象				
0325	水俣条約拠出金	H27	予定なし	36	36	0	点検対象外	現状通り	拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	33	34	1	-	現状通り	締約国会議等の機会を通じて条約の運営状況を精査し、拠出金をより一層効果的・効率的に活用できる事業計画や予算の策定を求めていく。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0322	平成28年度対象				
0326	シリア復興信託基金拠出金	H25	予定なし	0	0	0	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	今後も、拠出金がより効果的・効率的に活用されるよう、SRTFに對した働きかけを行っていく。		国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0323	平成28年度対象				
0327	国際農業開発基金(IFAD)拠出金	H27	H29	0	0	0	点検対象外	終了予定	平成29年度終了予定である。今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断することとする。	0	-	-	-	予定通り終了			国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0324	平成28年度対象				
0328	国際連合開発計画(UNDP)拠出金(グローバルヘルス技術振興基金(GHIT))	H24	予定なし	0	0	0	点検対象外	現状通り	拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	0	700	700	-	現状通り	ご指摘を踏まえ、拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	「新しい日本のための優先課題推進枠」700百万円	国際協力局	一般会計	「(国) 国際分崩基金他諸費(大事項) 経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の課題に係る国際機関に必要な経費	0325					

様式1

別添3

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成28年度補正後予算額	平成28年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成29年度当初予算額 A	平成30年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	平成28年度レビューシート番号	外部有識者点検対象(公開プロセス含む)※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金				
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容													
0329	ユネスコ関連資料保存事業拠出金	H28	H29	360	360	360	終了予定	終了予定	資料のデジタル化には相応の予算が必要となることから、ユネスコ事務局から我が国に対して支援要請があったことだが、なぜ我が国が支援する必要があるのか、そのことによってどのような成果を得られたのかについて十分に説明責任を果たしていく必要がある。少なくとも、使途を開示しておくこと、関係者からの情報収集、モニタリング、事業の報告書の確認を適切に行い、その結果を適時適切に開示しておくことは必要であろう。	0	-	-	予定通り終了	平成29年度に終了予定。本拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(第)国際分館その他諸費(大事項)経済協力に係る国際機関等を通じて地球規模の課題に取り組む国際貢献に必要経費	新28-0012	前年度新規							
0330	経済協力開発機構・開発センター分担金	H28	予定なし	140	140	140	現状通り	現状通り	分担金は、OECD開発センターの基準により設定されており、原則として経済規模を基に拠出額が決められていることを踏まえ、分担金の報告書の確認による成果や活動実績のアップに重きを置いて対応していくことが重要であろう。	128	127	▲1	-	現状通り	引き続き適正な執行管理に努める。	-	国際協力局	一般会計	(第)国際分館その他諸費(大事項)経済協力に係る国際機関等を通じて地球規模の課題に取り組む国際貢献に必要経費	新28-0013	前年度新規						
0331	ユネスコ拠出金	H28	H29	120	120	120	終了予定	終了予定	エリトリア、エチオピア、ケニア、ソマリア、南スーダン及びウガンダにおいて、学校及び教員を通じた平和構築支援を行う意義は高いが、なぜ我が国が支援する必要があるのか、そのことによってどのような成果が得られたのかについて十分に説明責任を果たしていく必要がある。少なくとも、使途を開示しておくこと、関係者からの情報収集、モニタリング、事業の報告書の確認を適切に行い、その結果を適時適切に開示しておくことは必要であろう。	0	-	-	-	予定通り終了	平成29年度に終了予定。外部有識者からの意見も踏まえ、本拠出金が効果的に活用されるよう、引き続き適正な執行管理に努める。	-	外務報道官・広報文化組織	一般会計	(第)国際分館その他諸費(大事項)経済協力に係る国際機関等を通じて地球規模の課題に取り組む国際貢献に必要経費	新規	前年度新規						
0332	国際保健パートナーシップ(IHP+)によるUHC推進に向けた国際連携支援	H28	H29	208	208	208	点検対象外	現状通り	拠出金がより一層効果的・効率的に活用されるよう、適正な執行管理及び国際機関への働きかけ強化に努める。	0	208	208	-	現状通り	引き続き適正な執行管理に努める。	-	国際協力局	一般会計	(第)国際分館その他諸費(大事項)経済協力に係る国際機関等を通じて地球規模の課題に取り組む国際貢献に必要経費	「新しい日本のための優先課題推進枠」208百万円	新規	前年度新規					
0333	コロンボ計画拠出金	H28	H30	99	99	99	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	引き続き、適正な事業の実施に努める。	-	国際協力局	一般会計	(第)国際分館その他諸費(大事項)経済協力に係る国際機関等を通じて地球規模の課題に取り組む国際貢献に必要経費	新規	前年度新規						
0334	後発開発途上国基金(LDCF)拠出金	H13	予定なし	100	100	100	点検対象外	現状通り	今後、国際機関側から新たに拠出の依頼があった場合には、国際機関評価を実施すると共に、これまでの事業レビュー結果を踏まえて、拠出の適否及び規模につき判断する。	0	-	-	-	現状通り	所見を踏まえ、今後拠出依頼が国際機関側からあった場合は、国際機関評価を実施し、これまでの事業レベル結果を踏まえて拠出の適否および規模につき判断することとする。	-	国際協力局	一般会計	(第)国際分館その他諸費(大事項)経済協力に係る国際機関等を通じて地球規模の課題に取り組む国際貢献に必要経費	新規	前年度新規						
施策名:いづれの施策にも関連しないもの																											
0335	施設整備	-	予定なし	576	850	727	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	305	1,415	1,110	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な予算要求及び事業実施に努める。	-	大臣官房会計課	一般会計	(第)外務本省諸費(大事項)外務本省施設整備に必要経費	0326							
0336	在外公館施設	-	予定なし	4,546	4,069	3,706	点検対象外	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	6,791	6,801	10	-	現状通り	引き続き適切かつ効率的な事業実施に努める。	-	大臣官房在外公館課	一般会計	(第)在外公館施設費(大事項)在外公館施設整備に必要経費、(大事項)民間資金等を活用した在外公館施設整備に必要経費	0327							
行政事業レビュー対象 計				719,107	719,681	710,112				507,328	566,959	59,630	▲337														
行政事業レビュー対象外 計				185,988	-					185,290	200,558	15,268															
合計				905,095	719,681					692,618	767,517	74,898															

注1. 該当がない場合は「-」を記載し、負の数値を記載する場合は「▲」を使用する。
 注2. 「執行可能額」とは、補正後予算額から繰越額、移流用額、予備費等を加除した計数である。
 注3. 「反映内容」欄の「廃止」、「縮減」、「執行等改善」、「年度内に改善を検討」、「予定通り終了」、「現状通り」の考え方については、次のとおりである。
 「廃止」：平成29年度の点検の結果、事業を廃止し平成30年度予算概算要求において予算要求を行わないもの（前年度終了事業等は含まない。）
 「縮減」：平成29年度の点検の結果、見直しが行われ平成30年度予算概算要求において何らかの削減を行うもの（事業の見直しを行い、部分的に予算の削減を行うものの、事業全体としては概算要求額が増加する場合も含む。）
 「執行等改善」：平成29年度の点検の結果、平成30年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、明確な廃止年限の設定や執行等の改善を行うもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。）
 「年度内に改善を検討」：平成29年度の点検の結果、平成30年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、平成29年度末までに執行等の改善を検討しているもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものは含まない。）
 「予定通り終了」：前年度終了事業等であって、予定通り事業を終了し平成30年度予算概算要求において予算要求しないもの。
 「現状通り」：平成29年度の点検の結果、平成30年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点がないもの（廃止、縮減、執行等改善、年度内に改善を検討及び予定通り終了以外のもの）
 注4. 予備費を使用した場合は「備考」欄にその旨を記載するとともに、金額を記載すること。
 注5. 「外部有識者点検対象」欄については、平成29年度行政事業レビューの取組において外部有識者の点検を受ける場合は下記の基準に基づき、「前年度新規」、「最終実施年度」、「行革推進会議」、「継続の是非」、「その他」のいずれかの選択理由を記載（行政事業レビュー実施要領第2部2（3）を参照）し、平成25年度、平成26年度、平成27年度又は平成28年度の行政事業レビューの取組において外部有識者の点検を受けたものは、それぞれ「平成25年度対象」、「平成26年度対象」、「平成27年度対象」、「平成28年度対象」と記載する。なお、平成29年度に外部有識者の点検を受ける事業については、平成25年度、平成26年度、平成27年度又は平成28年度にも点検を受けている場合には、選択理由のみを記載する（「前年度新規」、「最終実施年度」、「行革推進会議」、「継続の是非」、「その他」のいずれかを記載）。

「前年度新規」：前年度に新規に開始したもの。
 「最終実施年度」：当該年度が事業の最終実施年度又は最終目標年度に当たるもの。
 「行革推進会議」：前年のレビューの取組の中で行政改革推進会議による意見の対象となったもの。
 「継続の是非」：翌年度予算の概算要求に向けて事業の継続の是非等を判断する必要があるもの。
 「その他」：上記の基準には該当しないが、行政事業レビュー推進チームが選定したもの。